

# 青 梅 市 の 社 会 教 育

令 和 6 年 度 版

青 梅 市 教 育 委 員 会



# 目 次

第1章	市勢の概要	
1	沿 革	9
2	世帯と人口	10
第2章	社会教育の概要と教育行財政の状況	
1	青梅市教育委員会の教育目標	13
2	青梅市教育委員会の基本方針	13
3	社会教育の沿革	14
4	生涯教育部機構・事務分掌	21
5	令和5年度社会教育関係予算および決算の状況	22
6	社会教育関係予算の推移	22
第3章	社会教育課の事業	
1	社会教育委員活動	25
2	青少年委員活動	26
3	行事傷害補償制度	26
4	生涯学習推進本部	26
5	生涯学習推進市民会議	26
6	生涯学習だよりの発行	26
7	生涯学習講師・指導者およびボランティア協力者等人材登録制度	27
8	生涯学習サークル登録団体状況	27
9	青梅市生涯学習まちづくり出前講座	27
10	青少年健全育成事業	30
11	成人式	31
12	生涯学習事業	31
13	学校施設（音楽室）開放	34
14	掌理団体体育成事業	35
15	青少年リーダー育成研修会	36
16	国際理解講座	36
17	子ども体験塾事業	36
18	御岳山ふれあいセンター施設概要	37
19	青梅市文化交流センター（S&Dたまぐーセンター）施設概要	37
20	視聴覚教育事業	38
21	芸術文化事業	39
第4章	文化財保護関係事業	
1	郷土博物館事業	45
2	文化財保護事業	47
第5章	美術館関係事業	
1	美術館運営について	53
2	美術館運営委員会活動	53
3	展示事業	53
4	普及事業	53
5	収集事業	53

6	美術館施設整備経費	53
7	美術館施設概要	54
第6章	吉川英治記念館事業	
1	吉川英治記念館について	57
2	記念館事業	57
第7章	図書館関係事業	
1	図書館について	61
2	図書館運営協議会の開催	69
3	西多摩地域図書館広域利用	70
4	図書館施設概要	71
	(社会教育施設配置図)	72
5	図書館の利用状況	73
第8章	スポーツ関係事業	
1	スポーツ推進事業	77
2	スポーツ振興奨励関係	80
3	青梅マラソン大会開催	81
4	奥多摩駅伝競走大会	81
5	学校体育施設開放	82
6	屋内プール開放事業	82
7	西多摩地域広域行政圏協議会共同事業	83
8	総合体育館	83
9	永山公園総合運動場	89
10	市民球技場	89
11	わかぐさ公園野球場	90
12	ちがむら球技場	90
13	東原公園球技場	90
14	友田レクリエーション広場	90
15	青梅スタジアム	91
16	一般スポーツ施設	91
17	東原公園水泳場	91
18	わかぐさ公園プール	92
19	沢井市民センタープール	92
20	運動広場	92
21	一般スポーツ施設整備経費	92
22	総合体育館整備経費	93
23	スポーツ施設概要	94
第9章	社会教育関係委員名簿	
1	教育委員	103
2	社会教育委員	103
3	青少年委員	103
4	生涯学習推進市民会議委員	104
5	文化財保護審議会委員	104
6	文化財保護指導員連絡協議会	104

7	美術館運営委員会委員	105
8	図書館運営協議会委員	105
9	学校施設開放運営委員会委員	105
10	青梅市文化交流センター運営協議会委員	106
11	青梅市スポーツ振興審議会委員	106
12	青梅市スポーツ推進委員会委員	106



# 第 1 章 市 勢 の 概 要



## 1 沿 革

東京都心から西方約 50 キロメートルに位置し、西部が秩父多摩甲斐国立公園に含まれる青梅市は、緑豊かな自然と人心の温かさをもつ住み良いまちである。

この地方に人びとが住むようになったのは、市内から旧石器時代の遺物が出土していることから、1 万 5 千年ぐらい前のことであるといわれている。平安時代末期から鎌倉時代にかけて、武蔵御嶽神社や観音寺をはじめとする社寺が建立され、人びとの信仰の対象となった。市内各地に集落ができあがっていったのもこのころである。

中世に入ると平将門の子孫と称する三田氏が台頭し、この地方を支配するようになるが、戦国時代末、小田原北条氏との戦いに敗れ滅亡すると、その後、この地はおよそ 30 年にわたって北条氏の支配下に置かれた。

江戸時代になると付近一帯は幕府の直轄地になり、森下には陣屋がおかれた。江戸への物資輸送のため道路が整備されると、青梅は市場集落として繁栄した。

明治時代、廃藩置県が行われ、明治 5 年に青梅は神奈川県に属した。それまでは多くの村々に分かれていたが、明治 22 年に 1 町 6 村に合併された。さらに明治 26 年からは東京府に編入された。昭和 26 年には青梅町、調布村、霞村が合併して市制を施行し、さらに昭和 30 年には吉野村、三田村、小曾木村、成木村の 4 村を併合して多摩地区の中核都市として発展してきた。

昭和 46 年以來、6 次にわたる総合長期計画を策定し、首都圏における業務核都市にふさわしいまちづくりを総合的に推進してきた。人口減少・少子高齢化の進行など、さまざまな社会変化に直面し、行政課題も多様化、複雑化している中で、新たな時代に対応できるまちづくりを目指し、市民とともに本市の将来像と市政運営の基本的方向を明らかにした「第 7 次総合長期計画」を策定し、この実現を目指してまちづくりを進めている。

(1) 市制施行 昭和 26 年 4 月 1 日 (全国 262 番目、東京都 5 番目)

(2) 位 置 東経 139 度 16 分 30 秒 (市役所におけるもの)

北緯 35 度 47 分 16 秒

海拔 186.6 メートル

(3) 規 模

人 口		面 積	人 口 密 度	人口集中 地区人口	産 業 構 造				
					区 分	第 1 次	第 2 次	第 3 次	
国勢調査	2 年	133,535	103.31 km <sup>2</sup>	人	人	就業人口	人	人	人
	27 年	137,381		1,292.6			105,591	633	14,249
住民登録	7.3.31	128,653	東西 17.2km 南北 9.0km	1,329.8	2 年 国勢調査	%	1.2	%	%
	6.3.31	129,178		1,245			1,250	26.2	72.6

## 2 世帯と人口

### (1) 最近 10 年間の人口と世帯の推移

年次	世帯	総人口	男	女
28	61,897 世帯	136,750 人	68,617 人	68,133 人
29	62,306 世帯	135,986 人	68,258 人	67,728 人
30	62,882 世帯	135,248 人	67,954 人	67,294 人
31	63,142 世帯	134,086 人	67,393 人	66,693 人
R2	63,432 世帯	133,032 人	66,794 人	66,238 人
R3	63,894 世帯	132,145 人	66,357 人	65,788 人
R4	64,324 世帯	131,124 人	65,846 人	65,278 人
R5	64,640 世帯	130,274 人	65,420 人	64,854 人
R6	65,181 世帯	129,468 人	65,036 人	64,432 人
R7	66,053 世帯	129,105 人	65,013 人	64,092 人

ア 数値は、毎年 1 月 1 日現在の住民登録人口（外国人登録人口含む）による。

イ 昭和 26 年 4 月 1 日 市制施行日人口 36,094 人

ウ 昭和 30 年 4 月 1 日 4 村併合時人口 54,754 人

### (2) 市民センター管内の世帯と人口

名 称	世帯	人 口		
		計	男	女
青 梅 市民センター	5,064 世帯	9,802 人	4,859 人	4,943 人
長 淵 "	9,863 世帯	19,322 人	9,810 人	9,512 人
大 門 "	10,207 世帯	21,456 人	10,800 人	10,656 人
梅 郷 "	4,809 世帯	9,812 人	4,862 人	4,950 人
沢 井 "	1,517 世帯	2,976 人	1,479 人	1,497 人
小曾木 "	1,735 世帯	2,999 人	1,471 人	1,528 人
成 木 "	816 世帯	1,454 人	745 人	709 人
東青梅 "	8,364 世帯	15,122 人	7,507 人	7,615 人
新 町 "	10,144 世帯	20,548 人	10,726 人	9,822 人
河 辺 "	8,217 世帯	14,709 人	7,355 人	7,354 人
今 井 "	5,266 世帯	10,635 人	5,292 人	5,343 人
合 計	66,002 世帯	128,835 人	64,906 人	63,929 人

(R7.3.1 現在)

## 第 2 章 社会教育の概要と教育行財政の状況



## 1 青梅市教育委員会の教育目標

青梅市の教育は、郷土の歴史と文化を尊重し、文化の継承と豊かな青梅の創造を目指し、平和な国家および社会の形成者として自主的かつ進取の精神にみちた健全な人間の育成と広く国際社会に生きる市民の育成とを期して、行われなければならない。

また、社会や時代の変化に伴う課題をとらえ、将来の展望をもった広い視野に立つ柔軟な発想を基に、未来を担う人間の育成を図ることが重要である。

青梅市教育委員会は、このような考え方に立つとともに、日本国憲法および教育基本法にのっとり、以下の「教育目標」に基づき、学校教育および社会教育を推進する。

～青梅市教育委員会教育目標～

青梅市教育委員会は、子どもたちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、郷土を愛する人間性豊かな市民として成長することを願い、

- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- 社会の一員としての自覚をもち、勤労と責任を重んじ、社会に貢献しようとする人間
- 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

の育成に向けた教育の充実、推進を図る。

また、学校教育および社会教育を充実し、だれもが生涯を通じ、自らの目標を目指して学び、互いに認め、支え合うことができる社会の実現を図る。

そして、教育は活力ある地域の中で、家庭、学校および地域のそれぞれが責任を果たし、連携して行うものであるとの認識に立って、すべての市民が教育に参加することを目指していく。

## 2 青梅市教育委員会の基本方針

青梅市教育委員会は、「教育目標」を達成するために、以下の「基本方針」に基づき、青梅の特性を生かして、総合的に教育施策を推進する。

### (1) 基本方針1 「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成

すべての市民が人権尊重の理念を正しく理解するとともに、思いやりの心や社会生活の基本的ルールを身に付け、協調と責任ある行動をとり、社会に貢献しようとする精神をはぐくむことが求められている。

そのために、人権教育および心の教育を充実するとともに、社会の一員としての自覚や公共心をもち自立した個人を育てる教育を推進する。

### (2) 基本方針2 「豊かな個性」と「創造力」の伸長

国際化や高度情報化など社会の変化に対応できるよう、児童・生徒一人一人の思考力、判断力、表現力などの資質・能力を育成することが求められている。

そのために、基礎的・基本的な学力の向上を図り、児童・生徒の個性と創造力を伸ばす教育などを重視するとともに、広く国際社会に生きる市民を育成する教育を推進する。

### (3) 基本方針3 生涯学習の推進と社会教育の充実

市民が生涯を通じ、主体的に学習機会を選択して学ぶことができるような生涯学習社会を実現することが求められている。そのために、「青梅市生涯学習推進計画」にもとづいた施策の推進に努めるとともに、学習環境を整備し、「ともに学んで生きるまち」を目指して社会教育の充実を図る。

### (4) 基本方針4 生涯を通じた多様なスポーツ・レクリエーションの振興

市民が生涯に渡ってスポーツ・レクリエーションに励み、それぞれのライフステージ・スタイルに応じた多様な関わり方で、スポーツに親しむことができる環境の構築が求められている。

そのために、「第2期青梅市スポーツ推進計画」にもとづいた施策を推進し、「する」「みる」「ささえる」などの多様な観点から、自発的にスポーツに関わることができる環境の実現を目指す。

### (5) 基本方針5 文化・芸術の振興

市民が生涯を通じて、文化・芸術に親しむ機会の充実が求められている。

そのために、優れた文化・芸術や貴重な文化財を通じ、市民がひとしく文化を享受し、創造活動ができるよう文化・芸術活動への支援に努める。

### (6) 基本方針6 「市民の教育参加の促進」と「主体的な教育行政の推進」

家庭・学校・地域が相互に連携・協力をすることによって、すべての市民の教育参加を進め、教育行政を力強く展開していくことが求められている。

そのために、青梅市の特性を生かした主体的な教育行政を推進するとともに、市民からより信頼される学校づくりに向けて、学校経営の改革を進めていく。

## 3 社会教育の沿革

### (1) 国における取組み

平成15年、中央教育審議会の答申「新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について」において、半世紀の間の社会の大きな変化と国民の意識の変容を踏まえ、新しい時代にふさわしい教育の実現に向け、各教育分野にわたる改革の必要性が謳われている。教育の基本理念として、生涯学習の理念を新たに規定すること、家庭教育の支援、社会教育の振興について規定することが提言された。

中央教育審議会の答申を受け、平成18年12月に、教育基本法が改正され、「生涯学習の理念」(第3条)が規定されるとともに、「社会教育第12条)」の条文に加え、「家庭教育(第10条)」「幼児期の教育(第11条)」「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携教育(第13条)」へと拡大された。

平成20年2月、中央教育審議会の答申「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について～知の循環型社会の構築を目指して～」では、「国民一人ひとりの生涯を通じた学習への支援」と「社会全体の教育力の向上」の2つを柱として、具体的な方策が提言された。社会教育施設等を活用した多様な学習の場の充実や、学校を地域の拠点として社会全体で支援する取り組みの推進等が提言されている。

平成20年6月には、社会教育法が改正され、教育基本法の改正を踏まえた規定の整備が行われた。

平成25年4月、中央教育審議会の第2期教育振興基本計画の答申の中で、わが国では「自立・協働・創造に向けた一人一人の主体的な学び」が求められており、一人一人が生涯にわたって能動的に学び続け、様々な力を養い、その成果を社会に生かしていくことが可能な生涯学習社会を目指していく必要があることが提言され、そのための4つ基本的方向性が示された。

平成27年4月の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」の施行により、従前の教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置、「総合教育会議」の設置や教育に関する「大綱」を首長が策定すること等を内容とする、教育委員会制度の改正が行われた。

平成27年12月、中央教育審議会の答申「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方について」において、教育改革や地方創生の動向を踏まえた、学校と地域の連携・協働を一層推進するための方策として、社会教育の体制である、地域住民や団体等のネットワーク化等により学校と協働活動を推進する「地域学校協働本部」の整備が提言された。

平成28年5月、中央教育審議会の答申「個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について」において、生涯学習による可能性の拡大、自己実現及び社会貢献・地域課題解決に向けた環境整備が提言された。

平成29年3月、「次世代の学校・地域」創生プランを踏まえ、社会教育法が改正された。

平成29年4月、各教育委員会がそれぞれの地域や学校の特色を生かしつつ、円滑かつ効果的に地域学校協働活動を推進していくことができるよう、「地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン」を策定した。

平成30年4月、第四次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が示された。

平成 30 年 9 月、放課後児童クラブの待機児童の早期解消、放課後児童クラブと放課後子供教室の一体的な実施の推進等による全ての児童の安全・安心な居場所の確保を図ること等を内容とした「新・放課後子ども総合プラン」を厚生労働省と共同で策定した。

平成 30 年 12 月、中央教育審議会の答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」において、今後の地域における社会教育および社会教育施設の在り方が示され、「社会教育」を基盤とした、人づくり・つながりづくり・地域づくりに向けて、学びへの参加のきっかけづくりの推進、多様な主体との連携・協働の推進、多様な人材の幅広い活躍の促進、社会教育の基盤整備と多様な資金調達手法の活用等が提示された。

平成 31 年 1 月、中央教育審議会の答申「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」では、社会教育施設や社会教育関係団体と学校の連携の重要性が示された。

## (2) 東京都における取組み

平成 17 年 1 月、東京都生涯学習審議会の答申「子ども・若者の『次世代を担う力』をはぐくむための教育施策のあり方について～『地域教育プラットフォーム』構想を推進するための教育行政の役割」において、学校教育と社会教育が連携し、学校・家庭・地域の教育力の再構築を目指した教育施策のあり方が示された。

平成 20 年 5 月策定の「東京都教育ビジョン（第 2 次）」においては、目指すべき教育の柱として「社会全体で子どもの教育に取り組むこと」と「生きる力をはぐくむ教育を推進すること」を挙げ、取り組むべき施策が示された。

同年 12 月、東京都生涯学習審議会の答申「東京都における『地域教育』を振興するための教育行政のあり方について—社会教育の役割を中心に—」では、子どもから大人まであらゆる層の教育参加を通じて課題解決に取り組むという地域教育行政の基本スタンスが示されている。

平成 25 年 4 月、「東京都教育ビジョン（第 3 次）」において、「社会全体で子供の「知」「徳」「体」を育み、グローバル化の進展など変化の激しい時代における、自ら学び考え行動する力や社会の発展に主体的に貢献する力を培う」ことが基本理念として示された。

平成 27 年 11 月の「東京都教育施策大綱」策定を受け、「東京都教育ビジョン（第 3 次）」の一部改定を示し、「知」「徳」「体」「学校」「家庭」「地域・社会」の 6 つの柱に、「オリンピック・パラリンピック教育」を柱の 1 つに加え、7 つの柱の構成とした。

平成 28 年 2 月、東京都生涯学習審議会の「今後の教育環境の変化に対応した地域教育の推進方法について—地域教育プラットフォーム構想の新たな展開—」において、地域教育プラットフォーム構想の到達点と課題を押さえた今後の展開と、保護者や地域住民、企業、NPO 等社会を構成する様々な主体が果たせる役割について、教育改革の動向を踏まえた方向性が示された。

平成 29 年 1 月、平成 32 年度までを対象として策定された新たな「東京都教育施策大綱」では、東京都の将来像と目指すべき子供たちの姿を挙げ、取り組むべき事項についての方針が示された。

平成 31 年 3 月、「東京都教育ビジョン（第 4 次）」において、「子供の「知」「徳」「体」を育み、社会の持続的な発展に貢献する力を培う」「学校、家庭、地域・社会が相互に連携・協力して子供を育てる」ことが基本的な方針として示された。

令和 6 年 3 月、「東京都教育ビジョン（第 5 次）」において、「誰一人取り残さず、すべての子どもが将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育」を推進することとした。

## (3) 青梅市における取組み

### ア 昭和 34 年度～令和 5 年度

昭和 34 年度	社会教育委員制度発足。10 人の委員による社会教育委員会議がスタート
昭和 36 年度	婦人学級を足場に初の自主グループが誕生
昭和 38 年度	青年学級が全国優良青年学級として文部大臣表彰を受ける
昭和 41 年度	市民会館が開館

昭和 46 年度	社会教育課に体育係を設置 教育センターが完成。社会教育課を市民会館から移設
昭和 47 年度	大門図書館が開館
昭和 48 年度	郷土博物館が完成。博物館管理係を設置
昭和 55 年度	総合体育館が開館。社会教育課体育係が体育課として独立
昭和 57 年度	青少年の音楽活動や婦人活動の行える婦人青少年研修センターが釜の淵市民館に完成。 芸術文化奨励制度が発足
昭和 59 年度	市立美術館が開館
昭和 60 年度	河辺市民センター、新町市民センターが落成 総合体育館運営委員会を廃し、スポーツ振興法にもとづくスポーツ振興審議会を設置
昭和 62 年度	都立青梅図書館が廃止、改修し青梅市中央図書館として開館
平成 元 年度	中央図書館と市内 9 市民センター図書館のオンライン化が完了
平成 5 年度	多摩東京移管 100 周年にあたり、記念事業を実施
平成 6 年度	青梅市女性問題協議会を設置
平成 7 年度	男女共同参画社会の実現を目指す推進計画策定 市民センター建設担当を設置 青梅市史（上巻・下巻）発刊
平成 8 年度	市民センターの通年開館を開始 「青梅市生涯学習推進本部」を設置
平成 9 年度	生涯学習推進の目標や基本方針、推進体制を内容とする「青梅市生涯学習推進計画」を策定 生涯学習人材登録制度開始、人材ガイドブックを発行 旧第九・第十小学校をそれぞれ上成木ふれあいセンター、北小曾木ふれあいセンターとして開館
平成 10 年度	青梅市生涯学習推進市民会議を設置 青梅市生涯学習推進計画を策定 今井市民センター体育館完成
平成 12 年度	文部科学省の委嘱事業「おうち子ども情報局」を教育センター内に開設 青少年の健全育成事業「親子ふれあい綱引き大会」開始 今井市民センター完成
平成 13 年度	教育センター内に生涯学習室（まなびいルーム）を開設 教育センターおよび沢井市民センター内にパソコン教室を設置 市制 50 周年を記念し、「NHK 夏期巡回ラジオ体操」「東京ポップスオーケストラ公演」など、さまざまな事業を実施。
平成 14 年度	完全学校週 5 日制実施にともない、学校開放講座・ジュニアスポーツ教室を開設 市内小・中学生の美術館観覧料の免除（土曜日）を実施 IT 講習会・IT サポート事業を開始 「親子ふれあい綱引き大会」全市大会を実施
平成 15 年度	青梅市生涯学習まちづくり出前講座を開始 社会教育施設予約管理システムの第 1 次導入 旧都立青梅青年の家を青梅市永山ふれあいセンターとして改修、開設
平成 16 年度	パソコン・携帯電話・利用者端末（キオスク端末）による社会教育施設予約を開始 今井小学校、第二中学校の音楽室を新たな学校開放の場として提供 市立美術館開館 20 周年 「青梅市子ども読書活動推進計画」を策定。インターネットによる蔵書予約サービスを開始 「青梅市スポーツ振興計画」を策定

平成 17 年度	釜の淵市民館および4か所のふれあいセンターについて平成18年4月1日から指定管理者による管理を導入するための基本協定を締結 武蔵御嶽神社境内の整備事業などに文化財保存事業費を交付 「青梅市スポーツ振興計画」にもとづき総合型地域スポーツクラブ設立に向けた啓発を実施
平成 18 年度	東京都市長会政策提言にもとづく子ども体験塾事業実施 釜の淵市民館および4か所のふれあいセンターにおいて指定管理者による管理運営開始
平成 19 年度	子どもたちの安全・安心な活動拠点を提供する「放課後子ども教室」モデル事業開始 社会教育委員会議において、家庭教育に関する提言「家庭のスローガン」策定 河辺駅北口に新しい中央図書館を開館
平成 20 年度	市民センター改革により市民センターが市長部局へ移行 「第四次青梅市生涯学習推進計画」（平成21年度～平成25年度）策定 中央図書館を本館とし、市民センター設置の図書館と青梅図書館（旧中央図書館）を分館に位置付け 美術館で、多摩秀作美術展にかわる公募展「ビエンナーレOME2009」を開催 「第二次青梅市子ども読書活動推進計画」策定
平成 21 年度	青梅市社会教育委員会議に青梅市における社会教育のあり方について、諮問・答申 放課後子ども教室を本実施 中央図書館入館者数100万人を達成 まるごとアート支援事業開始
平成 22 年度	青梅市教育センターの廃止に伴い、教育センター内の業務が各施設に移転 スポーツに関する事務を市長が管理、執行となる 文化課を創設 施設の使用料改定および減免規定の改正 東日本大震災の影響に伴う計画停電の対応として施設利用を一部中止
平成 23 年度	市制60周年を記念して、特別展や文学講演会を実施 中央図書館来館者数200万人を達成
平成 24 年度	青梅市の名誉市民、故吉川英治氏の没後50周年を記念した講演会を実施 老朽化と利用者減少に伴い上成木ふれあいセンターを閉鎖 中央図書館来館者数300万人を達成
平成 25 年度	「第五次青梅市生涯学習推進計画」（平成26年度～平成30年度）策定 「第三次青梅市子ども読書活動推進計画」策定
平成 26 年度	埼玉県飯能市立図書館と相互利用を開始
平成 27 年度	老朽化と利用者減少に伴い北小曾木ふれあいセンターを閉鎖 「青梅市図書館基本計画」策定 埼玉県入間市立図書館と相互利用を開始 図書館の効果的・効率的な管理運営を図るため、3月31日をもって東青梅図書館および河辺図書館を廃止
平成 28 年度	施設の老朽化により青梅市民会館を閉鎖 青梅市新生涯学習施設（仮称）建設に向けて、基本計画に着手 中央図書館および9か所の分館図書館に指定管理者制度を導入 中央図書館来館者数500万人を達成
平成 29 年度	青梅市新生涯学習施設（仮称）の建設に向けて、青梅市民会館解体に着手
平成 30 年度	「第六次青梅市生涯学習推進計画」（令和元（平成31）年度～令和5年度）策定 青梅市文化交流センター（青梅市新生涯学習施設（仮称））の建設および開館準備 「第四次青梅市子ども読書活動推進計画」（令和元（平成31）年度～令和5年度）策定 小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館運営支援を実施

令和元年度 (平成31年度)	青梅市文化交流センターが開館 青梅市公共施設再編計画にもとづき、青梅市永山ふれあいセンターおよび青梅市釜の淵市民館を閉鎖 放課後子ども教室が東小学校を除くすべての小学校で開設完了
令和2年度	青梅市吉川英治記念館が開館 「青梅市図書館基本計画」(令和3年度～令和7年度)策定
令和3年度	中止した「令和3年成人式」に代わり、「令和3年成人を祝う会」を開催 旧吉野家住宅の屋根葺き替え工事を実施(令和3・4年度の2か年事業)
令和4年度	釜の淵市民館を解体 旧吉野家住宅の屋根葺き替え工事を実施(令和3・4年度の2か年事業)
令和5年度	「第7次青梅市生涯学習推進計画」(令和6年度～令和10年度)策定 「第5次青梅市子ども読書活動推進計画」(令和6年度～令和10年度)策定

## イ 令和6年度重点事業

### (ア) 生涯学習の推進と社会教育の充実

#### ○ 生涯学習の推進

##### ・第7次生涯学習推進計画の策定

平成30年度に策定した第六次青梅市生涯学習推進計画の期間5年が令和5年度をもって終了するため、令和6年度から10年度までの第7次生涯学習推進計画を策定した。

##### ・生涯学習まちづくり出前講座の実施

「青梅市生涯学習まちづくり出前講座実施規則」にもとづき、市民の市政に関する理解を深めるとともに、行政全体で生涯学習を推進し、市民によるまちづくりの推進に寄与することを目的に、市の施策の説明や市が保有する情報などの内容を市民のもとに出向いて提供する講座を実施した。

##### ・生涯学習フェスティバル・釜の淵新緑祭の開催

市民の生涯学習の振興を図り、「生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭2023～」と題し、生涯学習活動を実践している団体に幅広く参加を呼びかけ、学習成果の発表の場として、また各課の生涯学習関連事業と連携した各種のイベントを企画した。

#### ○ 生涯学習の環境整備

##### ・生涯学習情報の提供（ガイドブック等の発行、ホームページへの掲載）

市民にさまざまな生涯学習の機会や場を提供するため、市内や近隣市町村で行われる催し物、文化・スポーツ活動を行っている団体・サークルの紹介等の情報を載せた、「生涯学習だより」を発行するとともに、教育委員会のホームページに掲載した。

#### ○ 青少年の体験活動の充実

##### ・体験教室の推進

子どもたちが様々な体験を通して学ぶことの大切さを鑑み、農業体験や文化体験など各種体験講座を実施した。

##### ・青少年リーダーの育成

青少年リーダー育成研修会を実施し、小学生から高校生の異年齢集団の団体活動、野外での様々な体験活動を通じて、自主性や社会性等を養い、地域活動および学校生活におけるリーダーとしての資質向上を図った。

#### ○ 家庭教育への支援

##### ・家庭教育講演会の実施

すべての教育の出発点である家庭教育支援の一環として、子どもの健康、こころの育成などを内容とする講演会を開催した。

### (イ) 文化・芸術の振興

#### ○ 文化財の保護・普及

##### ・指定文化財保存事業費補助事業

都指定史跡「成木熊野神社境域」や市指定史跡「武蔵御嶽神社」等の保存修理事業等に対し、指定文化財保存事業費補助金を交付するとともに、都指定有形文化財「旧吉野家住宅」や都指定有形民俗文化財「旧稲葉家住宅」の修繕等を実施した。

##### ・埋蔵文化財調査委託事業

開発等に先駆けた埋蔵文化財の記録保存のための発掘調査を実施した。

#### ○ 芸術活動の振興

##### ・文化団体の育成・支援

文化団体連盟等の発表の場の提供および文化、芸術の向上を図るため、市内外各施設を会場として芸術文化祭を開催した。

#### ○ 文化活動の振興

##### ・アートによるまちづくり推進事業第3弾

子どもから大人まで身近な環境で一緒にアートに触れる機会を提供することを目的に、

『パントマイムが青梅で観られる！？山本光洋スペシャルステージ』を実施した。

S&Dたまぐーセンター文化祭「あそびばアート2024」では、「スティールパンミニワークショップ」と「クラフト袋のぼうしやさん」を実施した。

・文化レガシー事業

改めて文化の素晴らしさを市民の方々に享受することを目的として、文化ワークショップと文化キャラバンを実施した。

文化ワークショップは、「スポーツDAY青梅2024」の中で実施した。

また、文化キャラバンでは、ガムランをテーマにプロのアーティストによる文化体験プログラムを市内4地域（青梅・今井・新町・二俣尾）で実施した。

○ 青梅市吉川英治記念館の運営

- ・年4回の季節展示などの事業を実施した。

○ 読書活動の推進

- ・第四次青梅市子ども読書活動推進計画の推進

「第四次青梅市子ども読書活動推進計画」にもとづき、児童書の充実、再利用図書展示会、全小学校の1年生に図書館カードの作成、おはなし会、学校連携推進重点校事業、図書館を使った調べる学習コンクールなどを実施した。

- ・学校との連携

小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館運営支援を実施した。

(ウ) スポーツ・レクリエーションの振興

○スポーツ・レクリエーション活動の推進

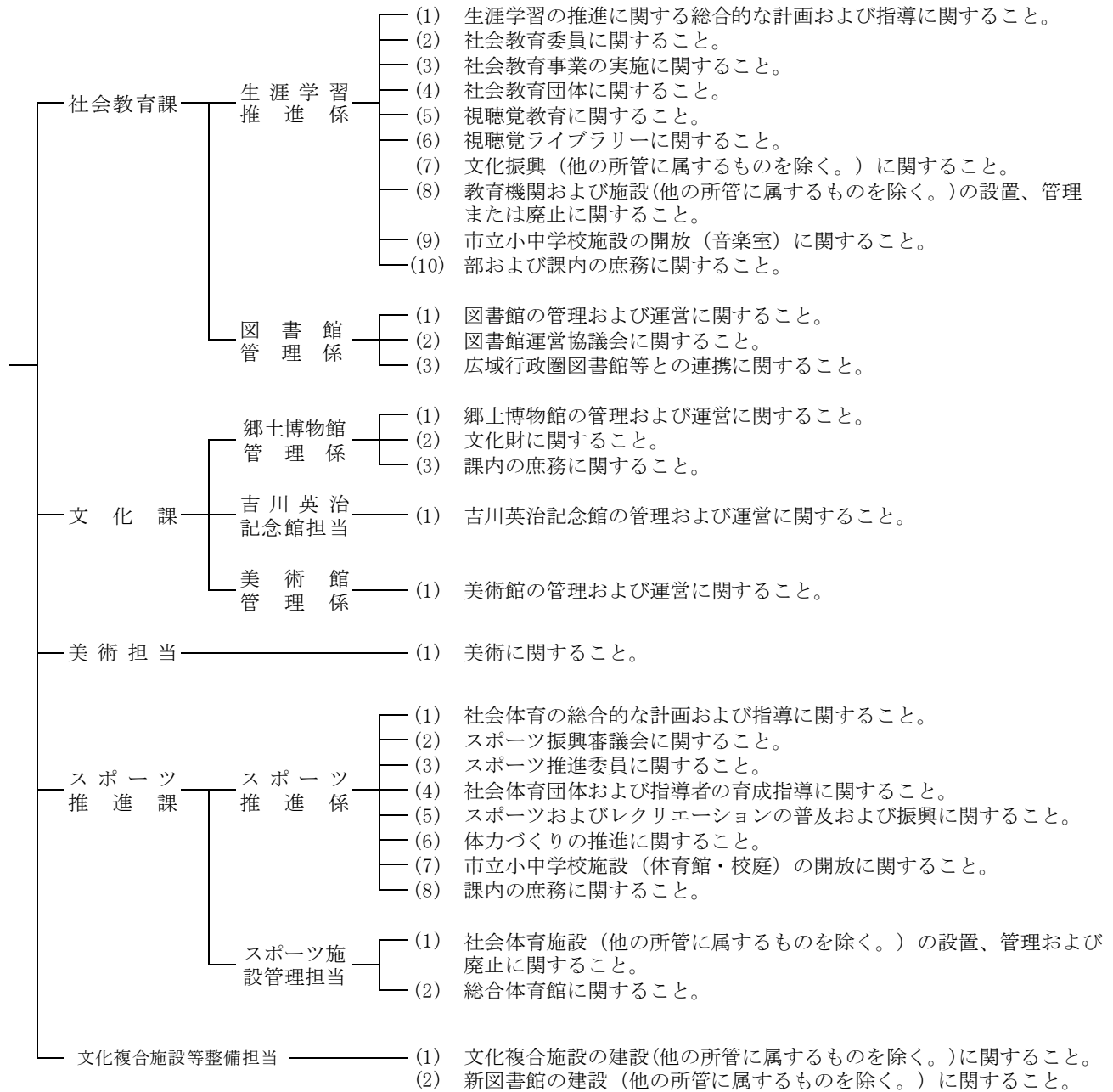
- ・スポーツDAY青梅2024や第3回ボッチャ交流会等、誰もがスポーツに親しむことができる事業を実施した。

○歴史あるスポーツ大会の継承と発展

- ・スポーツに対する市民意識の向上を図るため、第57回青梅マラソン大会、第86回奥多摩溪谷駅伝競走大会を実施したほか、幹事市として第33回西多摩地域広域行政圏スポーツ大会を開催した。

4 生涯学習部 機構・事務分掌

7.3.31現在



	課長職	係長職	一般職	左職のうち			
				社会教育主事	社会教育主事補	学芸員	司書有資格者
社会教育課	1						0
生涯学習推進係		1	5	0	1		
図書館担当		1	1				1
文化課	1					1	
郷土博物館管理係		1	4			2	
吉川英治記念館担当 (郷土博物館管理係長兼務)		(1)	0			0	
美術館管理係		1	2			0	
美術担当	1					1	
スポーツ推進課	1						
スポーツ推進係		1	4	1			
スポーツ施設管理担当		1					
文化複合施設等整備担当	1	1					
計	5	7	16	0	1	4	1

## 5 令和6年度社会教育関係予算および決算の状況

(単位：円)

款 項 目	当 初 予 算 額	予 算 現 額	支 出 済 額
一 般 会 計 総 額	58,800,000,000	67,541,892,210	62,778,640,395
教 育 費	6,290,014,000	8,974,703,000	6,655,098,273
社 会 教 育 費	1,197,977,000	1,189,342,000	1,131,948,049
1 社 会 教 育 費	147,385,000	152,967,000	149,235,870
2 文 化 事 業 費	2,412,000	2,412,000	1,994,246
3 郷 土 博 物 館 費	141,854,000	131,882,000	109,190,323
4 美 術 館 費	304,798,000	303,248,000	289,498,389
5 吉川英治記念館費	46,132,000	46,132,000	45,117,804
6 図 書 館 費	457,253,000	454,573,000	441,350,053
7 文 化 複 合 施 設 費	98,143,000	98,128,000	95,561,364
保 健 体 育 費	596,177,000	588,277,000	573,916,366
1 スポーツ推進費	596,177,000	588,277,000	573,916,366

## 6 社会教育関係予算の推移

(単位：千円)

年 度		令和2	令和3	令和4	令和5	令和6
区 分						
一 般 会 計	当 初 予 算	51,300,000	51,700,000	53,400,000	54,400,000	58,800,000
	予 算 現 額 (A)	70,699,501	63,086,036	64,063,395	65,527,475	67,541,892
教 育 費 (B) 【 予 算 現 額 】		7,862,337	7,422,685	8,134,853	8,611,788	8,974,703
(B) ÷ (A) × 100		11.1%	11.8%	12.7%	13.1%	13.3%
社 会 教 育 費 (C) 【 予 算 現 額 】		819,217	788,033	855,952	1,067,657	1,189,342
保 健 体 育 費 (D) 【 予 算 現 額 】		—	—	—	693,488	588,277
社 会 教 育 関 係 予 算 (C) + (D) = (E)		819,217	788,033	855,952	1,761,145	1,777,619
(E) ÷ (B) × 100		10.4%	10.6%	10.5%	20.5%	19.8%

## 第 3 章 社 会 教 育 課 の 事 業



## 1 社会教育委員活動

社会教育委員は、社会教育法の規定にもとづいて教育委員会から委嘱をうけ、その諮問機関として定員 10 人をもって社会教育に関する助言、意見具申などを行っている。

月例定例会での委員相互の情報交換のほか、東京都市町村社会教育委員連絡協議会のブロック研修会の開催、関東甲信越静社会教育研究大会など社会教育に関する各種研修に積極的に参加した。また、芸術文化奨励賞表彰候補者などを審議し、社会教育行政の推進を図った。

(1) 社会教育委員会議開催回数 9回

(2) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会

ア 理事会 2回

イ ブロック研修会

(単位：人)

期 日	ブロック	内 容	テ ー マ	会 場	参加者
11.16	第1ブロック	ワークショップ	こども・若者の居場所づくりがまちの未来をひろげる	羽村市生涯学習センター ゆ と ろ ぎ	6

ウ 交流大会

期 日	内 容	テ ー マ	会 場	参加者
12.14	各ブロック研修会 実 施 報 告 等	自ら学び、あなたと考え、ともに創るわたしたちのまちと未来	町田市民フォーラム	3

(3) 関東甲信越静社会教育研究大会

期 日	内 容	スローガン	会 場	参加者
10.24	講演会・トークセッション等	彰往考来～人をつくり人をつなぎ地域をつくる未来の社会教育～	茨城県水戸市民会館	5

## 2 青少年委員活動

青少年委員は、青少年の余暇指導や青少年団体の育成、指導者に対する援助などを教育委員会から委嘱され実践活動を通じて行っている。

事業の企画、委員相互の連絡調整、情報交換を図るため青少年委員協議会を組織し、月例定例会での情報交換のほか事業部会、研修部会、広報部会の三つの部会を編成して、自主事業や青少年委員だよりの発行に機能的に対応している。

委員の活動としては、各地区のジュニアリーダー講習会およびジュニアキャンプなどの指導、また協議会としては、自主事業として「ます釣りにチャレンジ2024」「集まれおうめっ子！2024 木こりの巻」を行った。

(1) 青少年委員協議会開催回数 12回

(2) 研修会

ア 委員研修

(単位：人)

期日	事業名	会場	参加者
4.21	管内研修	成木市民センター	16人

イ 第2ブロック研修

(単位：人)

期日	事業名	会場	参加者
10.12	苔テラリユウム体験	檜原村やすらぎの里	5人

(3) 自主事業

(単位：人)

期日	事業名	会場	参加者
5.19	ます釣りにチャレンジ2024	成木市民センターほか	32人
11.24	集まれおうめっ子！2024 木こりの巻	成木の森	37人

## 3 行事傷害補償制度

社会教育課が主催する各種行事中の事故等による傷害を補償するため、前年度に引き続き公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。

保険適用件数 1件

## 4 生涯学習推進本部

青梅市生涯学習推進本部会議開催回数 2回

## 5 生涯学習推進市民会議

生涯学習推進市民会議開催回数 3回

## 6 生涯学習だよりの発行

生涯学習だよりを年4回、各1,200部ずつ発行し、市内外の学習事業や催し物の周知を図った。

## 7 生涯学習講師・指導者およびボランティア協力者等人材登録制度

登録者数

(単位：人、団体)

体 系	文 化 系	体 育 系	合 計
個 人	24	6	30
団 体	1	0	1

## 8 生涯学習サークル登録団体状況

(単位：団体)

文 化 系	体 育 系	合 計
83	27	110

## 9 青梅市生涯学習まちづくり出前講座

生涯学習の一助として、市職員や関係機関職員が講師となり市民のところに向いて市の施策や情報および技術的知識等を生かした講座を実施した。

(単位：人)

開催日	講座名	講師担当課	受講団体名	参加人数
4/27	新病院建設について	新病院建設室	丸和グループ青梅不動産経営研究会	24
5/23	障がい者（児）への支援サービス及び防災対策について	障がい者福祉課	青梅市重症心身障害児（者）を守る会	18
5/24	見どころいっぱい、青梅市の観光について	シティプロモーション課	青梅市立新町中学校	130
6/7	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	青梅市大門地区防災対策委員会	40
6/10	実際に見てみよう！ ごみから資源へのリサイクル	清掃リサイクル課	青梅市立第二小学校	79
6/17	実際に見てみよう！ ごみから資源へのリサイクル	清掃リサイクル課	青梅市立新町小学校	129
6/18	実際に見てみよう！ ごみから資源へのリサイクル	清掃リサイクル課	青梅市立藤橋小学校	42
6/21	防災時に高校生に期待すること	防災課	都立青梅総合高等学校	230
6/23	青梅市成木「認知症と防災」講座	防災課	青梅成木台病院認知症疾患医療センター	25
7/1	実際に見てみよう！ ごみから資源へのリサイクル	清掃リサイクル課	青梅市立第三小学校	112
7/1	聞いて！知って！だまされない！～市民生活を守る消費者相談～	市民安全課	第6支会地域の安全を守る会	17
7/10	実際に見てみよう！ ごみから資源へのリサイクル	清掃リサイクル課	青梅市立第五小学校	61
7/11	正しく楽しく体力アップ！ ～健康体操教室～	スポーツ推進課(総合体育館)	畑中軽体操クラブ	20
7/12	高齢者の困りごと お聞きします！お伺いします！	高齢者支援課	東五シルバークラブ	15
7/14	防災講習会	防災課	友田町第一自治会	40
7/18	青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～	防災課	東京都立多摩高等学校	433
8/1	院長が解説！市立青梅総合医療センター ～西多摩地域における役割と新病院整備事業について～	医療センター事務局総務課	高齢者クラブ黒沢寿会	41

開催日	講座名	講師担当課	受講団体名	参加人数
8/2	院長が解説！市立青梅総合医療センター ～西多摩地域における役割と新病院整備事業について～	医療センター事務局総務課	梨の木むつみ会	34
8/11	聞いて！知って！だまされない！ ～市民生活を守る消費者相談～	市民安全課	一般社団法人うえるびー	46
8/21	食育講座～食からの健康づくり～	健康課	河辺萬年青会	23
8/22	知っておきたい！ ～後期高齢者医療制度について～	保険年金課	東青梅老壮大学	37
9/5	見どころいっぱい、青梅市の観光について	シティプロモーション課	青梅市立若草小学校	85
9/11	みんなで支える老後の安心 介護保険 ～介護保険制度についてお知らせします～	介護保険課	第三地区民児協	19
9/19	第7次青梅市総合長期計画および青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略について	企画政策課	青梅市立第四小学校	70
9/20	選挙について考えよう！	選挙管理委員会事務局	青梅市立若草小学校	74
9/20	見どころいっぱい、青梅市の観光について	シティプロモーション課	青梅市立第四小学校	70
9/21	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	新日本婦人の会青梅支部	16
9/25	ネイチャークラフト教室を通じて緑の大切さについて考えてみよう	公園緑地課	夕やけランド今井小学校	50
10/4	地震への備え	東京消防庁青梅消防署	下師岡長寿会	40
10/12	地域防災における中学生の役割	防災課	青梅市立泉中学校	120
10/25	実際に見てみよう！ごみから資源へのリサイクル	清掃リサイクル課	青梅市自治会連合会	25
11/10	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	黒沢3丁目第2自治会	22
11/12	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	青梅市立若草小学校	72
11/13	正しく楽しく体力アップ！ ～健康体操教室～	スポーツ推進課（総合体育館）	公益財団法人青梅市シルバー人材センター	22
11/24	青梅市小曾木「認知症と防災」講座（仮称）	防災課	青梅成木台病院認知症疾患医療センター	40
11/25	健診結果の活かし方	健康課	根ヶ布白寿会	19
12/8	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	青梅地区防災対策委員会	34
12/10	選挙について考えよう！	選挙管理委員会事務局	東京都立青梅総合高等学校	213
1/24	正しく楽しく体力アップ！ ～健康体操教室～	スポーツ推進課（総合体育館）	青梅老壮大学	36
2/6	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	青梅女性防火防災の会	68
2/7	青梅市の防災対策（地震・風水害） ～自助・共助・公助～	防災課	三田地区自主防災対策委員会	39
2/8	高齢者の困りごとお聞きします！お伺いします！	高齢者支援課	ハイホーム東青梅自治会	21
2/13	青梅市虐待・暴力の防止に関する条例と虐待のないまちを考える	障がい者福祉課	西多摩地区保護司会青梅分区分	21

開催日	講座名	講師担当課	受講団体名	参加人数
2/14	クーリングオフの事例から学ぶ契約解除のしくみ	市民安全課	青梅市立第六中学校	12
2/18	地震への備え	東京消防庁青梅消防署	くらしの会	10
2/20	院長が解説！市立青梅総合医療センター～西多摩地域における役割と新病院整備事業について～	医療センター事務局総務課	錦秋会	23
2/20	青梅鉄道の歴史 ―青梅線開通 130周年―	文化課	青梅老壮大学	61
2/28	第7次青梅市総合長期計画および青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略について	企画政策課	青梅市立新町中学校	160
3/7	聞いて！知って！だまされない！～市民生活を守る消費者相談～	市民安全課	青梅市青少年対策成木地区委員会	17
3/7	カーボンニュートラル実現に向けてわたし達にできること	環境政策課	青梅市立吹上小学校	47
3/13	青梅市ヘルス&ウォークアプリ「うめぼん」を使って健康づくりを見える化しよう	健康課	青梅市シルバー人材センター	16
3/30	東京都水道局の災害対策	東京都水道局青梅SS	青梅市シルバー人材センター	30
計	52 講座	19 部署	44 団体	3148

## 10 青少年健全育成事業

備品貸出状況

(単位：個、回)

品名	保有数	使用回数				計
		市	小・中学校	子ども会	その他	
キャンプ用テント	14					
タープテント	7	47			39	86
シュラフ	15					
飯ごう	24					
ランタン	5	5			7	12
調理セット	8				2	2
コッヘルセット	5					
チタンクッカー	大	8				
	中	9				
キャンプナベ (おたま付)	9				2	2
クーラーボックス	5	14			11	25
ジャグクーラー	4	4			2	6
キャンピングテーブルチェアー	7	1			8	9
グリドル (鉄板)	5				1	1
水切りかご	10					
綿菓子機	2	4			16	20
ポップコーン機	2	14			23	37
かき氷機	3	1			23	24
臼	1				2	2
杵	大	1			2	2
	小	2			4	4
蒸し器 (セッター)	2				1	1
寸胴ナベ	大	5	2		9	11
	中	5	4		7	11
ゼッケン	2					
ワイヤレスアンプ	4	36			10	46
双眼鏡	6					
スポッティングスコープ	2				2	2
天体望遠鏡	屈折	4				
	反射	4				
カメラ	14					
集会用テント	大	1	2		1	3
	小	1	2		1	3
移動用拡声器関連機器	1	2				2
携帯型簡易無線機 (スタンダード)	12	251				251
携帯用強力ライト	5					
蛍光灯付懐中電灯	5					
発電機	1	1				1
紅白幕	4					
マイクスタンド	4	7				7
コードリール	4	55				55
オリエンテーリングセット	1				1	1
合計		452			174	626

## 11 成人式

令和7年成人の日 青梅市二十歳を祝う会

(単位：人)

期日	対象者数	出席者数	対象者生年月日	会場
1.13	1,326	890	H16.4.2～H17.4.1	総合体育館

式典終了後、タイムカプセル収納作品を該当者に返還した。作品は対象者が小学4年生のときに作成した絵・作文などで、教育委員会で保管していたもの。

## 12 生涯学習事業

(1) 乳幼児教育・家庭教育の充実

(単位：人)

期日	事業名	講師等	会場	延受講者数
7.14	パパママカレッジ～家庭教育講演会～ イライラしても大丈夫！アンガーマネジメントでイキイキ子育て	安藤 生 奈	市役所、ライブ配信	50
9.23	パパママカレッジ～家庭教育講演会～ 発達障害の子とハッピーに暮らすヒント	堀内 祐 子 堀内 謙 人	市役所、ライブ配信、アーカイブ配信	43
2.2	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 食育体験 ～親子で楽しく和菓子作り～	小 山 洋 一	文化交流センター	27
2.2	パパママカレッジ～家庭教育講演会～ 多様性とジェンダー平等を基盤にした包括的性教育～“子どもの権利” “からだの権利”を実現する乳幼児期からの学び～	北 山 ひと美	市役所、ライブ配信	46

(2) 豊かに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期日	事業名	講師等	会場	延受講者数
4.10	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 渡邊學而の名曲へのお誘い	渡 邊 學 而	文化交流センター	70
5.11	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 第14回国立音楽大学オーケストラ演奏会	国立音楽大学 オーケストラ	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	632
6.8	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 神津善行 音楽文化講座 愛を花束にして 旅立つ妻に贈る音楽会	神 津 善 行	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	667
6.15	市民映画会「僕のワンダフル・ライフ」(吹替版)	—	文化交流センター	92
6.30	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 英語で楽しむイスラエル料理	ラシー・アンダーソン	東青梅市民センター	19
7.6	テレビマンと学ぶ。体験してみよう！～ テレビの仕事～	久 慈 省 平	文化交流センター	23
7.25	国際理解講座公開講座 夏の特別講座～茶道教室～	滝 澤 咲 子	文化交流センター	32
7.25	国際理解講座公開講座 夏の特別講座～茶道教室～	滝 澤 咲 子	文化交流センター	32
8.2	国際理解講座公開講座 夏の特別講座～料理教室～	ラシー・アンダーソン	東青梅市民センター	43

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
8.1	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ からだのしくみとふしぎ (生物)	東 京 大 学 C A S T	文 化 交 流 セ ン タ ー	19
8.2	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 化学反応ってどんなもの?? (化学)	東 京 大 学 C A S T	文 化 交 流 セ ン タ ー	16
8.2	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 光ってなんだろう? (物理)	東 京 大 学 C A S T	文 化 交 流 セ ン タ ー	18
8.24	(特非) 多摩の青少年を育てる会共催事業 アンサンブル・プラムス青梅公演 2024	ア ン サ ン ブ ル ・ プ ラ ム ス	文 化 交 流 セ ン タ ー	116
9.14	市民映画会「最高の人生の見つけ方」 (邦画版)	—	文 化 交 流 セ ン タ ー	340
9.19～ 10.10 (全4回)	俳句をはじめてみませんか? 初心者のための俳句いろは教室	青 梅 市 俳 句 連 盟	文 化 交 流 セ ン タ ー	109
9.28～10.5 (全4回)	文化レガシー事業 (文化キャラバン) ならず・つくる・おどる！やってみよう！ ガムラン楽器と仮面づくり	櫻 田 素 子	新 町 七 八 九 丁 目 自 治 会 館 文 化 交 流 セ ン タ ー 七 日 市 場 公 会 堂 二 俣 尾 3 丁 目 自 治 会 館	101
10.5	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 第16回国立音楽大学プラスオルケスター演奏会	国 立 音 楽 大 学 プ ラ ス オ ル ケ ス タ ー	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー ゆ と ろ ぎ	644
10.12	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 市民コンサート ウィーン・フーゴ・ヴォルフ三重奏団 with プラムス・カルテット	ウ ィ ー ン ・ フ ー ゴ ・ ヴ ォ ル フ 三 重 奏 団 プ ラ ム ス ・ カ ル テ ッ ト	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー ゆ と ろ ぎ	647
10.14	文化レガシー事業 (文化ワークショップ) 回遊パフォーマンス 音で遊ぶワークショップ 触覚ワークショップ	タ カ パ ー チ ク ラ ウ ン ひ ま わ り デ フ パ ペ ッ ト シ ア タ ー ひ と み 子 ど も 劇 場 西 多 摩	総 合 体 育 館	319
10.19	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 国際理解講座公開講座 マグロ大王 木村清氏 講演会 ～世界平和に繋がる仕事～	木 村 清	文 化 交 流 セ ン タ ー	103
10.26	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 絵本の世界へ飛び込もう！ 絵本の読み聞かせ&演劇ワークショップ	劇 団 ス タ ジ オ ラ イ フ	大 門 市 民 セ ン タ ー	23
11.27	市民映画会「アイ・アムまきもと」	—	文 化 交 流 セ ン タ ー	96
12.15	(特非) 多摩の青少年を育てる会共催事業 梯剛之ピアノリサイタル	梯 剛 之	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー ゆ と ろ ぎ	451
1.11	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 ニューイヤーコンサート 高橋多佳子& 椿三重奏団	高 橋 多 佳 子 椿 三 重 奏 団	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー ゆ と ろ ぎ	648
1.18	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 福島郷土料理「いか人参」に挑戦	増 子 ますみ	文 化 交 流 セ ン タ ー	10

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
2.1	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 らんま先生の eco 実験パフォーマンス「環境問題と防災を学ぼう！」	石 渡 学	文化 交流 センター	168
2.11	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 青梅夜具地とあそぶ！ フラワーボール／ペン立て	金 子 静 江 田 邊 博 美	文化 交流 センター	11
2.22	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 ポストカードを作ろう！	吉 永 志 伸	新 町 市 民 センター	7
2.23	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 キットパスアート・ワークショップ ～オリジナルクリアファイルを作ろう～	木 崎 典 子 網 野 絵 美	文化 交流 センター	10
3.1	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！サイエンスファミリー 科学の最先端を見よう！バスツアー	—	日本科学未 来館 ほか	44
3.20	市民映画会『S I N G / シングネクスト ステージ』吹替版	—	文化 交流 センター	95

(3) ともに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
3.22	ジェンダー平等講演会 人気アニメ作品からみるジェンダー平等 (市民安全課共催)	河 野 真 太 郎	市 役 所	15

(4) 健やかに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
9.7～10.12 (全5回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 作業療法学生による認知症予防講座	鎌 田 小 百 合 多 摩 リ ハ ビ リ テー シ ョ ン 学 院 学 生	市 役 所 福 祉 セ ン ター 文 化 交 流 セ ン ター	89

(5) 暮らしやすい環境のための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
4.21～11.10 (全9回)	令和6年度農業食育体験教室	青梅食育クラブ ほか	(公財)東京都 農林水産振興 財団青梅庁舎	398
11.23	新町ウォーク (歴史講座) (新町市民センター共催)	角 田 清 美	新 町 市 民 センターと その 周 辺	8
2.9	新町ウォーク (野鳥講座) (新町市民センター共催)	日 本 野 鳥 の 会 奥 多 摩 支 部	新 町 市 民 センターと その 周 辺	18

(6) 推進体制づくり

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	参加者数
5.11～ 5.12	生涯学習フェスティバル ～釜の淵新緑祭 2024～	43 事 業	釜 の 淵 公 園 内 ほか	3,307

## (7) おうめ子ども俳句コンテスト

期 日	行 事 名	会 場	投 句 数				入選数
			小学生	中学生	高校生	計	
12.7	第21回おうめ子ども 俳句コンテスト 表彰式	市役所	1,166句	1,201句	253句	2,620句	33句

## (8) くみまちコミュニティスペース活用事業

(株)カインズと締結した包括連携協定の趣旨にもとづいて設置されたくみまちコミュニティスペースにおいて、(特非)子どもと文化のNPO子ども劇場西多摩に委託して、子育て世帯の親子向けワークショップを実施した。(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
6.8	青梅夜具地であそぼう	36
7.6	オリジナル手提げバックづくり	52
7.15	オリジナル紙粘土マグネットづくり	18
8.10	オリジナル手ぬぐいをつくろう	15
8.24	お花の手形アートをつくろう	19
9.7	ちぎり絵をやってみよう	20
9.14	ハロウィンガーランドをつくろう	20
10.12	落ち葉をペッタン！秋のランタンをつくろう	26
10.26	ハロウィン☆ポンポンモンスターをつくろう	19
11.9	クリスマスポンポンツリーをつくろう	21
11.23	木の実でクリスマス飾りをつくろう	28
12.7	花紙でクリスマスツリーをつくろう	14
12.22	福うちわをつくろう	14
1.11	ドリームキャッチャーをつくろう	15
1.25	思い出の服を写真立てにしよう	12
2.2	クラフト袋で鬼のぼうしをつくろう	15
2.22	フェルトのお花リースをつくろう	17
3.1	誰でもアーティスト体験	12
3.22	フェルトでこいのぼりをつくろう	35

## 13 学校施設（音楽室）開放

市民の生涯学習の振興を図るため、市内小・中学校の音楽室を開放した。

(単位：団体、回、人)

開 放 施 設	利 用 登 録 団 体	延 利 用 回 数	延 利 用 者
今 井 小 学 校	1	1	25
第 二 中 学 校	0	0	0

## 14 掌理団体育成事業

### (1) 青梅市民合唱団

昭和40年に発足した青梅市民合唱団は、毎週日曜日、青梅市文化交流センター（S&Dたまぐーセンター）で練習している。年齢・職業の異なった人達の音楽集団としては、近隣市町村の先駆的役割を果たしている。

ア 指導者 及 川 慎

イ 団 長 並 木 哲 朗

ウ 団 員 40人

エ 演奏会

(単位：人)

期 日	行 事 名	会 場	入場者
11.30	第 57 回 定 期 演 奏 会	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	430

### (2) 青梅市青少年吹奏楽団

昭和44年に結成された青梅市青少年吹奏楽団は、青少年の情操教育を推進するため組織されている。

練習・発表以外にも各種行事への協力等、ボランティア活動も行っている。こうした中で、団員相互の連携を深めるため、会報誌の発行や合宿などを催して、1つのグループとしても活発である。

ア 団 長 川 谷 恵 一

イ 団 員 44人

ウ 演奏会

(単位：人)

期 日	行 事 名	会 場	入場者
12.1	第 55 回 定 期 演 奏 会	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	190

### (3) 青梅児童合唱団

昭和52年度に発足した青梅児童合唱団は、小中学生の情操を向上させ、学校・学年の異なる集団活動を通じて、互いに協力して連帯感を高め、合唱のよろこびを経験させることを目的として編成されている。

ア 指導者 橋 本 研

高 野 恵

深 沢 早依里

渡 辺 洋 子

イ 団 員 26人

ウ 演奏会

(単位：人)

期 日	行 事 名	会 場	入場者
9.16	第 46 回 定 期 演 奏 会	福生市民会館	220

## (4) ファミリーコンサート

(単位：人)

期 日	行 事 名	会 場	入場者数
4.7	第 44 回 ファミリーコンサート	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	330

## 15 青少年リーダー育成研修会

平成8年度から異年齢集団の団体活動によるリーダー育成を長期間プログラムで実施している。

期 間	会 場	延 参 加 者	指 導 者 等
6.16～8.25 (全6回)	市 役 所 文 化 交 流 セ ン タ ー ほ か	201	小 学 校 教 諭 青 少 年 委 員 ほ か

## 16 国際理解講座

(1) 小学生講座 ((公財) 青梅佐藤財団共催事業)

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5.18～ 3.8 (全20回)	英 会 話 講 座 文 化 講 座	市 役 所 ほ か	小学4年生 26 小学5年生 27 小学6年生 23 計 76	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

(2) 中学・高校生講座 ((公財) 青梅佐藤財団共催事業)

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5.18～ 3.8 (全20回)	英 会 話 講 座 文 化 講 座	市 役 所 ほ か	中学1年生 17 中学2年生 5 中学3年生 14 高校1年生 2 高校2年生 3 計 41	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

(3) 外国人日本語講座 ((公財) 青梅佐藤財団共催事業)

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	受 講 者	講 師
5.15～11.13 (全18回)	正しい日本語の学習 音声・文字・助詞	東 青 梅 セ ン タ ー ビ ル	8	砂 岡 三 知 子 三 木 薫

## 17 子ども体験塾事業

東京都市長会および東京都町村会が多摩・島しょ地域の魅力を高め、子どもを対象とした高度で大規模な感動体験を提供する事業に対して交付する助成金を活用した。

子ども体験塾「YouTuber って何してる？」

羽村市、瑞穂町と合同で実施した。

(単位：人)

期 日	事 業 名	会 場	延参加者
8.6～8.8 (全6回)	YouTuber になってみよう！	文 化 交 流 セ ン タ ー 瑞穂ビューパーク・スカイホール 羽村市生涯学習センターゆとろぎ	107
8.10	サイエンスライブ	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	379

## 18 御岳山ふれあいセンター施設概要

### (1) 施設概要

名 称	御 岳 山 ふ れ あ い セ ン タ ー	
所 在 地	青 梅 市 御 岳 山 3 8 番地の2	
開 設 年 月	平 成 3 年 4 月	
敷 地 面 積	999.77 m <sup>2</sup>	
構 造	鉄骨造2階建	
建 築 延 面 積	413.612 m <sup>2</sup>	
内 訳	研 修 室	49.5 m <sup>2</sup>
	ス ポ ー ツ ホ ー ル	198.0 m <sup>2</sup>
	そ の 他	166.112 m <sup>2</sup>

### (2) 配置図 社会教育施設配置図（72頁）参照

### (3) 利用状況

（単位：回、人）

区 分		研 修 室	ス ポ ー ツ ホ ー ル	計	稼働率（％）
御 岳 山 ふ れ あ い セ ン タ ー	利用回数	57	154	211	5.9
	利用人員	1,989	4,158	6,147	

## 19 青梅市文化交流センター（S&Dたまぐーセンター）施設概要

### (1) 施設概要

名 称	青 梅 市 文 化 交 流 セ ン タ ー
愛 称 (ネーミングライツ)	S & D た ま ぐ ー セ ン タ ー
所 在 地	青 梅 市 上 町 3 7 4 番 地
開 館 日	令 和 元 年 5 月 7 日
敷 地 面 積	1440.02 m <sup>2</sup>

構 造	鉄 骨 造 (一部鉄筋コンクリート造) 地 下 1 階 地 上 4 階 建	
建 築 延 面 積	3119.17 m <sup>2</sup>	
各 室 内 訳 (m <sup>2</sup> )	多目的ホール	267.15
	文化活動室 A	88.55
	文化活動室 B	79.70
	バンドルーム	62.16
	文化活動室 C	22.07
	文化活動室 D	22.07
	キッズコーナー	62.53
	青梅市民センター 事 務 室	44.83
	研 修 室 A	100.74

各 室 内 訳 (m <sup>2</sup> )	研 修 室 B	100.64
	研 修 室 C	39.67
	研 修 室 D	15.62
	アートルーム	41.95
	実 習 室	58.67
	会 議 室 A	99.08
	会 議 室 B	57.84
	会 議 室 C	50.76
	会 議 室 D	48.07
	ミーティング ル ー ム A	23.34
	ミーティング ル ー ム B	20.07
	和 室 A	19.80
	和 室 B	19.81
	そ の 他	1774.05

(2) 配置図 社会教育施設配置図(72頁)参照

(3) 利用状況 (単位:回、人)

区 分		会議室等	多目的ホール	計	稼働率(%)
合 計	利用回数	19,947	707	20,654	60.7
	利用人員	100,680	28,433	129,113	

## 20 視聴覚教育事業

(1) 16ミリ発声映写機操作講習会

期 日	修了証交付数	会 場	講 師
2.13	6	市 役 所	(同)フォーテイション

(2) ビデオプロジェクター操作講習会

期 日	修了証交付数	会 場	講 師
12.3	9	市 役 所	社会教育課職員

(3) 16ミリフィルム保有状況 (単位:本)

動 画	劇 画	生活文化	保健・体育・衛生	産業・科学	社会・郷土	計
112	43	25	4	11	11	206

(4) ビデオテープ保有状況 (単位:本)

動 画	劇映画	地 域 くらし	保 健 スポーツ	地 理 地 誌	歴 史	科 学 技 術	文 化	教 育	一 般	記 録	計
222	28	134	74	111	42	171	193	76	23	19	1,093

## (5) DVD保有状況

(単位：本)

動 画	劇映画	地 域 くらし	保 健 スポーツ	地 理 地 誌	歴 史	科 学 技 術	文 化	教 育	一 般	記 録	計
18	1	13	4	0	1	5	1	7	4	2	56

## (6) ライブラリー機材保有状況

種 別	数 量	内 容	種 別	数 量	内 容
16ミリ発声映写機	3台		スライド映写機	3台	
ビデオプロジェクター	5台		外部スピーカー	2組	
ビデオデッキ	2台	DVD使用可	暗 幕	5枚	300×200cm2枚 300×240cm3枚
スクリーン	5本	引き上げ式5本	コードリール	3台	

## (7) ライブラリー機材利用状況

区 分	16ミリ 発声映写 機利用数 (回)	16ミリ フィルム 利用数 (本)	内 訳				ビデオプロ ジェクター 利用数 (回)	ビデオ テープ 利用数 (本)	内 訳				DVD 利用数 (本)	内 訳		ビデオ デッキ 利用数 (回)	スライド 映写機 利用数 (回)	スクリーン 利用数 (本)	
			動画	劇映画	生活 文化	その他			動画	劇映画	一般	その他		動画	その他				
官 公 庁		1				1	6												7
市民センター							8						1	1			2		
保 育 園 幼 稚 園	1	8	8				1												2
学 校	小																		
	中																		
	高																		
地 域 団 体	2	6	5			1	4	1	1				1	1			5		9
グ ル ー プ サ ー ク ル							6										1		4
子 ども 会																			
福 祉 施 設							1												
学 童 ク ラ ブ																			
個 人							2	5	5								1	1	
そ の 他							27						2	2					2
計	3	15	13			2	55	6	6				4	4			9	1	24

## 21 芸術文化事業

## (1) 生涯学習フェスティバル～釜の淵新緑祭 2023～

期 日	催 物 数	会 場	参 加 者 数
5.11～ 5.12	43 事業	釜 の 淵 公 園 内 ほ か	3,307 人

## (2) 芸術文化奨励賞

受賞者

ア 個人

区 分	氏 名	該 当 事 項
書 道	関 口 美 夢	第 12 回 全 国 書 写 書 道 総 合 大 会 令 和 5 年 度 全 国 学 生 書 写 書 道 展 名 誉 大 賞 受 賞

区 分	氏 名	該 当 事 項
書 道	高 野 美 心	第 64 回 全 国 書 道 展 文 部 科 学 大 臣 賞 受 賞
書 道	高 野 心 真	第 53 回 大 阪 梅 風 会 全 国 書 き 初 め 展 覧 会 大 阪 府 知 事 賞 受 賞
書 道	中 村 陽 歩	第 12 回 全 国 書 写 書 道 総 合 大 会 令 和 5 年 度 全 国 学 生 書 写 書 道 展 文 部 科 学 大 臣 賞 受 賞

イ 団 体

区 分	氏 名	該 当 事 項
音 楽	市 立 第 二 中 学 校 吹 奏 楽 部	第 29 回 日 本 管 楽 合 奏 コ ン テ ス ト 全 国 大 会 中 学 生 S 部 門 最 優 秀 賞 受 賞
音 楽	市 立 第 六 中 学 校 吹 奏 楽 部	第 29 回 日 本 管 楽 合 奏 コ ン テ ス ト 全 国 大 会 中 学 生 S 部 門 最 優 秀 賞 受 賞
音 楽	市 立 吹 上 中 学 校 吹 奏 楽 部	第 29 回 日 本 管 楽 合 奏 コ ン テ ス ト 全 国 大 会 中 学 生 S 部 門 最 優 秀 賞 受 賞
音 楽	市 立 第 三 中 学 校 吹 奏 楽 部	第 23 回 東 日 本 吹 奏 楽 大 会 中 学 生 の 部 銀 賞 受 賞
音 楽	市 立 泉 中 学 校 吹 奏 楽 部	第 29 回 日 本 管 楽 合 奏 コ ン テ ス ト 全 国 大 会 中 学 生 A 部 門 優 秀 賞 受 賞
音 楽	ぷ ら む リ コ ー ダ ー ア ン サ ン プ ル	第 45 回 全 日 本 リ コ ー ダ ー コ ン テ ス ト 一 般 五 重 奏 以 上 の 部 金 賞 受 賞

(3) 芸術文化奨励基金

(単位：円)

前年度末残高 A	年 度 中 増 減 額			年 度 末 残 高 A + B + C - D
	積 立 額 B	運用益金積立額 C	処 分 額 D	
3,126,475	0	5,569	162,334	2,969,710

(4) 芸術文化祭

ア 期間 10月12日～11月17日 参加団体 20団体 参加者数 4,783人（観覧者含む）

イ 開催状況

団 体 名	催 し 物	期 日	会 場
青 梅 将 棋 連 盟	将 棋 大 会	10.13	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 短 歌 会	短 歌 大 会	10.19	〃
	短 歌 展	11.2～11.6	〃
青 梅 茶 道 の 会	秋 の 茶 会	10.20	〃
日 本 盆 栽 協 会 青 梅 支 部	盆 栽 展	10.25～10.27	〃
熙 楽	お 箏 演 奏 会	10.26	〃
青 梅 三 曲 連 盟	三 曲 演 奏 会	11.2	〃
青 梅 市 日 本 舞 踊 連 盟	日 本 舞 踊 公 演	11.3	〃
青 梅 市 囲 碁 連 盟	囲 碁 大 会	11.3	〃

団 体 名	催 し 物	期 日	会 場
青 梅 市 俳 句 連 盟	俳 句 大 会	11. 3	文化 交 流 セ ン タ ー
	俳 句 展	11. 8～11. 13	西 友 河 辺 店 ボ ッ パ ル ト ホ ー ル
O J - S U N S	懐 メ ロ 大 会	11. 4	文化 交 流 セ ン タ ー
押し花サークル野の花	押 し 花 展	11. 8～11. 10	〃
青 梅 市 民 謡 愛 好 連 盟	民 謡 大 会	11. 9	〃
青 梅 二 胡 連 盟	二 胡 演 奏 会	11. 10	〃
青 梅 奇 術 連 盟	マ ジ ッ ク フ ェ ス テ ィ バ ル	11. 16	〃
青 梅 市 民 舞 踊 連 盟	民 舞 踊 大 会	11. 17	〃
青 梅 市 書 道 連 盟	書 道 展	10. 25～10. 30	西 友 河 辺 店 ボ ッ パ ル ト ホ ー ル
青 梅 美 術 協 会	美 術 展	11. 1～11. 6	〃
青 梅 市 合 唱 連 盟	合 唱 祭	10. 20	福 生 市 民 会 館
青 梅 子 ども 音 楽 連 盟	み ん な の 音 楽 会	10. 27	〃
青 梅 ク ラ シ ッ ク カ ー ク ラ ブ	青 梅 宿 懐 古 自 動 車 同 窓 会	11. 16～11. 17	文化 交 流 セ ン タ ー 永 山 公 園 総 合 運 動 場

※ 10月12日文化交流センターにて、文化団体連盟主催によるオープニングショーを開催した。



## 第 4 章 文 化 財 保 護 関 係 事 業



## 1 郷土博物館事業

### (1) 郷土資料の収集および整理

収 集	電 算 入 力
1,662点（民具類553点、文書等1,109点）	348点

### (2) 収蔵資料の貸出し

資 料 名	貸 出 し 先	期 間	理 由
青梅鉄道資料 10点	東日本旅客鉄道株式会社 拝島営業統括センター 青梅駅	11.13～11.22	展示のため
青梅鉄道資料 10点	特定非営利活動法人 青梅 まちづくりネットワーク	11.14～11.26	展示のため
青梅市立第三小学校 地質標本 3点	青梅市立第三小学校	11.15～12.3	授業のため
コックイ・筏模型等 6点	大田区立郷土博物館	1.7～3.31	展示のため

### (3) 第37回多摩郷土誌フェアへの参加

多摩地区の自治体が参加し、郷土誌関係の出版物を展示し、多くの人々に紹介、希望者に頒布することを目的とした同フェアに参加した。

期 間	場 所	販 売 実 績
1.18～19	立川市柴崎学習館 地下ホール	『特別展「青梅線開通 130 周年～青梅駅舎も築 100 年！～」』展示図録など、計 95 冊 販売金額 50,900 円

### (4) 展示事業

展 示 名	期 間	内 容
常設展「郷土のあゆみ展」	通 年	収蔵資料の中から青梅市域の自然や歴史、産業に関する資料を展示
新収蔵品展 2024	4.20～8.4	令和5年度に新たに収蔵した資料を中心に「産業」、「政治」、「教育」などテーマ別に展示するとともに、特別展青梅線開通 130 周年のプレ展示のコーナーを設けた
特別展「青梅線開通 130 周年～青梅駅舎も築 100 年！～」	9.7～12.1	青梅線開通 130 周年にあわせ、旧青梅電気鉄道株式会社の文書や写真、図面類をはじめ、新資料を加えてテーマ別に展示するとともに、地域の産業や観光等との関わりについて紹介
特別展「青梅市郷土博物館開館 50 年のあゆみ」	12.21～3.30	昭和 49 年に開館してから、現在に至るまでの 50 年間で実施した企画展や特別展等を年表や当時のチラシ、ポスターを交えて紹介するとともに、その企画展等で展示した主な収蔵品を選びすぐり展示
パネル展示「江戸城と成木石灰」	4.1～3.31	成木石灰の関連史跡の写真パネルや古文書、絵図を展示（前々年度より継続）
パネル展示「青梅を訪れた牧水」	7.13～3.31	吉川英治記念館展示と連携し、当館所蔵の若山牧水に関する資料を展示

## (5) 普及事業

## ア 博物館関連講座

(単位：人)

実施日	内 容	講 師	会 場	参加者数
8.15	親子で学ぶ！夏の夜の昆虫観察会	杉村健一	釜の淵公園	16
11.4	特別展関連講座「青梅鉄道の成立と展開」	渡邊恵一	文化交流センター	76
11.16	特別展展示見学会「青梅線開通130周年～青梅駅舎も築100年！～」	郷土博物館職員	郷土博物館	20
3.23	特別展記念講演会「想 多摩川 創立五十年の青梅市郷土博物館」	野村慎三郎	市役所	56

## イ 図録等の発行

(単位：部、円)

書 名	内 容	部 数	頒 布 価 格
特別展「青梅線開通130周年～青梅駅舎も築100年！～」展示図録	A4判 14頁	800	100
青梅鉄道資料調査報告「青梅鉄道のあゆみー創立から国有化までー」	B5判 344頁	700	3,000

## ウ 学芸員および文化財解説ボランティア等による展示解説

(単位：人)

時 期	団 体 数	団 体 内 訳	合 計
通年	15 団体	幼稚園・小・中学校（11 団体 636 人）、一般（4 団体 182 人）	818

※ 旧吉野家住宅等での解説を含む。

## (6) 学芸員実習生の受入れ

(単位：人)

期 間	目 的	実 習 内 容	指 導	実習生
7.30～8.10 (10日間)	学芸員資格取得のため	民具・古文書の整理と収蔵方法、展示替え作業など	博物館学芸員等職員	2

## (7) 博物館入館者数

(単位：人、日)

月	入館者数	開館日数	月	入館者数	開館日数	備 考
4	1,549	25	10	1,442	27	個 人 12,005 人 団 体 894 人
5	1,302	27	11	1,961	26	
6	1,031	26	12	700	24	
7	677	26	1	593	24	月平均 1,075 人 1日平均 42 人
8	749	27	2	622	24	
9	1,348	25	3	925	26	
合 計						12,899 307

(8) 施設概要

ア 名称 青梅市郷土博物館  
 イ 所在地 青梅市駒木町1丁目 684 番地 (釜の淵公園内)  
 ウ 敷地面積 36,371.40 m<sup>2</sup>  
 エ 構造 鉄筋コンクリート造 2階建  
 オ 建築面積 628.412 m<sup>2</sup>  
 カ 延床面積 786.171 m<sup>2</sup>  
 キ 開館 昭和 49 年 5 月  
 ク 各室の概要

	名 称	面 積 (m <sup>2</sup> )	名 称	面 積 (m <sup>2</sup> )
1階 565.278 m <sup>2</sup>	展 示 室	124.000	収 蔵 庫	62.000
	荷 解 室	50.000	機 械 ・ 電 気 室	54.000
	会 議 室	26.000	事 務 室	62.000
	そ の 他	187.278		
2階 220.893 m <sup>2</sup>	展 示 室	204.000	そ の 他	16.893

ケ 別棟収蔵庫

(ア) 構造 鉄筋コンクリート造 2階建  
 (イ) 1階面積 372.360 m<sup>2</sup>  
 (ウ) 2階面積 302.760 m<sup>2</sup>  
 (エ) 延床面積 675.120 m<sup>2</sup>

(9) 配置図 社会教育施設配置図 (72頁) 参照

2 文化財保護事業

(1) 指定文化財の管理公開

(単位：m<sup>2</sup>、人)

指 定 区 分	名 称	規 模	入 館 者 数
国 指 定 重 要 文 化 財	旧 宮 崎 家 住 宅	80.8	9,763
都 指 定 有 形 文 化 財	旧 吉 野 家 住 宅	1,780.0	2,238
都 指 定 有 形 民 俗 文 化 財	旧 稲 葉 家 住 宅	447.8	1,843
都 指 定 史 跡	勝 沼 城 跡	134,227.0	
	青 梅 新 町 の 大 井 戸	2,121.0	
市 指 定 史 跡	今 井 城 跡	7,675.0	
	藤 橋 城 跡	5,480.0	
	櫓 台 ほ か	1,926.0	
	岩 蔵 住 居 跡	121.5	
	成木石灰所久保遺跡の一部	201.0	
合 計		154,060.1	13,844

※ 旧宮崎家住宅、旧吉野家住宅および旧稲葉家住宅は、台風7号および10号接近の影響を考慮し、8月16日、31日および9月1日は臨時休館とした。

## (2) 市内の指定文化財等

(単位：件)

国 指 定 文 化 財		東 京 都 指 定 文 化 財		青 梅 市 指 定 文 化 財	
種 別	数	種 別	数	種 別	数
国 宝	2	有 形 文 化 財	27	有 形 文 化 財	81
重 要 文 化 財	11	—	—	—	—
重 要 美 術 品	4	—	—	—	—
重 要 無 形 文 化 財	—	無 形 文 化 財	—	無 形 文 化 財	—
重要有形民俗文化財	—	有 形 民 俗 文 化 財	1	有 形 民 俗 文 化 財	8
重要無形民俗文化財	—	無 形 民 俗 文 化 財	4	無 形 民 俗 文 化 財	7
特 別 史 跡	—	史 跡	7	史 跡	24
天 然 記 念 物	1	旧 跡	2	旧 跡	3
特 別 名 勝	—	天 然 記 念 物	4	天 然 記 念 物	13
重要伝統的建造物群	—	名 勝	1	名 勝	—
合 計	18	合 計	46	合 計	136
国 登 録 文 化 財					
種 別	数				
有形文化財（建造物）	21				

※ 「木造地藏菩薩坐像および二童子立像 弘円作 3軀／附 地藏菩薩像内納入和歌短冊 1紙」が、市指定有形文化財として新たに指定された。

## (3) 指定文化財の修繕等

文 化 財 の 名 称	内 容	事 業 費	備 考
都 指 定 有 形 文 化 財 旧 吉 野 家 住 宅	囲炉裏および東入口建具の修繕	506 千円	都補助事業
都 指 定 有 形 民 俗 文 化 財 旧 稲 葉 家 住 宅	土蔵腰壁毀損部応急修繕	517 千円	都補助事業

## (4) 青梅市文化財保護審議会

青梅市文化財保護審議会開催回数 3回

## (5) 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

文化財保護指導員連絡協議会を開催したほか、報告書等の刊行、普及活動を実施した。

ア 青梅市文化財保護指導員連絡協議会開催回数 9回

## イ 視察・調査

(単位：人)

開 催 日	主 要 内 容	参 加 委 員
6.30	青梅線に関わる旧跡の視察	6
1.26	石神前から青梅駅方面の青梅線の視察	5

## ウ 報告書等の刊行

名 称	内 容
「青梅市の文化遺産」	広報おうめに市内の文化遺産の紹介記事を掲載
文化財ニュース	文化財や自然等をテーマに月1回発行（第438号～第449号）

## エ わがまち青梅講座

(単位：人)

実施日	内 容	実 施 コ ー ス	講 師	参加者数
5.25	青梅駅周辺の神社とお寺をめぐる	青梅駅～住吉神社～宗徳寺～西分神社～金刀比羅神社～七兵衛地蔵尊～梅岩寺～久平稲荷～青梅坂～旧稲葉家住宅～馬車鉄道～熊野神社～金剛寺	荒井悦子 小島みどり	16
11.23	青梅鉄道と観光開発－御嶽・沢井駅周辺をめぐる－	御嶽駅～元禄の道標・玉川屋～徳富蘇峰と斎藤実の石碑～河鹿園～琴鶴楼と溪の湯～高橋・新高橋・御嶽橋・皆好橋～飛田東山の三つの石碑～寒山寺と楓橋～沢井駅と雲慶院の墓前灯籠～青梅駅～青梅市郷土博物館	梅田定宏 塚田直樹	16
3.8	梅の里の文化財さんぽ	日向和田駅～神代橋（神代万年橋旧跡）～青梅市梅郷市民センター～青梅市立第五小学校～秩父鎌倉道の道標～庚申堂・芭蕉句碑～下山八幡神社～大聖院～一の滝～即清寺～愛宕神社～吉川英治記念館	小島みどり 塚田直樹	10

## (6) 指定文化財の普及事業

(単位：人)

実施期間	内 容	実 施 場 所	延 人 数
4.27～5.19	五月人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅	1,380
2.15～3.20	ひな人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅	1,316

## (7) 東京文化財ウィーク 2024

実施期間	内 容	公 開 場 所
10.26～11.4	東京都教育委員会と共催で実施する公開事業。市等が管理する国・都指定文化財等を一般公開したほか、解説カードを配布。	郷土博物館・旧宮崎家住宅・旧吉野家住宅・旧稲葉家住宅・御岳の神代ケヤキ・鈴法寺跡・青梅新町の大井戸・吉川英治記念館

## (8) 文化財解説ボランティア

事業名称	内 容
解説活動	小学生の社会科見学等の際、郷土博物館や旧宮崎家住宅などの文化財住宅を解説するため、18回実施した。
全体会	今後の予定確認や活動方針を協議するため、1回実施した。
学習会	郷土博物館の展示品等を学習するため、9回実施した。

## (9) 市指定無形民俗文化財（獅子舞7件）に対する保存伝承の奨励

名 称	指定年月日	名 称	指定年月日
鹿島玉川神社獅子舞	昭和42.11.3	野上春日神社獅子舞	昭和42.11.3
友田御嶽神社獅子舞	昭和42.11.3	上成木高水山獅子舞	昭和42.11.3
成木熊野神社獅子舞	昭和42.11.3	梅郷獅子舞	昭和44.11.3
天之社獅子舞	昭和45.11.3		

## (10) 無形民俗文化財保存団体意見交換会の開催

市内の無形民俗文化財保存団体（都指定5件、市指定7件）と実行委員会の設立および無形民俗文化財等の普及事業等に関する意見交換会を8月7日と12月25日に開催した。

## (11) 埋蔵文化財の調査保護

市内181か所の周知の埋蔵文化財について、各種開発に先駆け、事前照会の対応および記録保存のための発掘調査を実施した。

## ア 遺跡確認などの照会・届出等

(単位：件)

照会件数	届出件数	本発掘調査	確認発掘調査	立会い調査	慎重工事
271	47	1	4	34	6

## イ 本発掘調査

遺跡名	所在地	原因	調査方法	結果
	対象面積・調査面積	調査期間		
三田館	長淵1-157-2	個人住宅建設	本調査	集石・土坑・溝状遺構等
	194.71㎡・157.0㎡	7.2～3.31		

## ウ 確認発掘調査

遺跡名	所在地	原因	調査方法	結果
	対象面積・調査面積	調査期間		
No. 151	今井4-2001-6他	区画整理事業	確認調査	遺構なし
	1,373.0㎡・238.6㎡	11.28～1.10		
霞台	今寺3-369他	宅地造成	確認調査	住居跡
	1,112.48㎡・83.6㎡	12.11～12.25		
K-30	今寺1-528-1他	宅地造成	確認調査	住居跡
	1,132.69㎡・30.8㎡	3.10～3.11		
城ヶ崎	藤橋2-109	宅地造成	確認調査	住居跡、溝跡、土坑
	2,998.0㎡・197.0㎡	3.24～3.28		

## (12) 指定文化財の保存修理補助事業

指定文化財の修理・整備事業に補助金を交付し、保存措置を図った。

(単位：千円)

文化財の名称	補助事業の内容	事業費	市補助金	備考
都指定史跡 成木熊野神社境域	危険木および支障木の伐採	1,629	154	市補助金 1/10
市指定無形民俗文化財 上成木高水山獅子舞	獅子舞衣装修理	570	190	市補助金 1/3
市指定無形民俗文化財 友田御嶽神社獅子舞	獅子頭等の保存箱作製	200	66	市補助金 1/3
市指定天然記念物 横吹の大イヌグス	枯れ枝および危険枝の剪定	253	84	市補助金 1/3
市指定史跡 武蔵御嶽神社	銅鳥居上石段の修理	5,200	1,733	市補助金 1/3
合	計	7,852	2,227	

## 第 5 章 美 術 館 関 係 事 業



## 1 美術館運営について

本年度は、大規模改修工事による休館中のため、展示・公開および普及事業について実施せず。

## 2 美術館運営委員会活動

美術館運営委員会開催回数（定例会） 2回

## 3 展示事業

大規模改修工事による休館中のため未実施。

## 4 普及事業

大規模改修工事による休館中のため未実施。

## 5 収集事業

収蔵作品数 (単位：点)

		日本画	油彩	素描	版画	彫刻	工芸	書	合計
前年度末保有数		356	374	786	640	11	130	5	2,302
本年度中 増加分	購入	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄贈	0	0	0	0	0	0	0	0
本年度末保有数		356	374	786	640	11	130	5	2,302

## 6 美術館施設整備経費

(1) 債務負担行為にもとづく設計委託 (単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	5年度 支払額	6年度 支払額	受注者	契約期間
青梅市立美術館 照明設備等 改修設計委託	照明・受電設備改修 に伴う実施設計お よび詳細設計委託	5,478	1,600	3,878	日和エンジニアリング(株)	6.1.23 ～ 6.7.1

(2) 債務負担行為にもとづく工事監理委託料 (単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	5年度 支払額	6年度 支払額	受注者	契約期間
青梅市立美術館 工事監理委託	館内改修工事に伴 う工事監理委託	14,718	4,400	10,318	日和エンジニアリング(株)	5.6.20 ～ 6.3.15

(3) 債務負担行為にもとづく工事費 (単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	6年度 支払額	7年度 支払 予定額	受注者	契約期間
青梅市立美術館 空調設備 改修工事	館内空調の改修工 事	352,490	100,000	252,490	石崎工業(株)	6.12.20 ～ 8.3.16
青梅市立美術館 電気設備 改修工事	館内電気設備の改 修工事	220,660	88,200	132,460	飯沼電機(株) 西支店	6.12.20 ～ 8.3.16

工 事 名 称	工 事 内 容	契約金額	6年度支払額	7年度支払予定額	受注者	契約期間
青梅市立美術館昇降機設備改修工事	館内エレベーターの改修工事	44,000	17,600	26,400	横浜エレベーター(株)	7. 1. 21 ～ 8. 3. 16
青梅市立美術館内装改修工事	館内内装にかかる改修工事	44,880	17,900	26,980	岩浪建設(株)	7. 3. 4 ～ 8. 3. 16

## 7 美術館施設概要

### (1) 施設概要

- ア 名 称 青梅市立美術館・青梅市立小島善太郎美術館  
イ 所在地 青梅市滝ノ上町1346番地の1  
ウ 敷地面積 6,693.33㎡（駐車場および隣接公園緑地を含む。）  
エ 構 造 鉄筋コンクリート造 地上2階 地下1階  
オ 建築面積 934.670㎡  
カ 延床面積 1,744.532㎡  
キ 開館日 昭和59年10月1日  
ク 各室の概要

	部 屋 名	面積(㎡)	部 屋 名	面積(㎡)	部 屋 名	面積(㎡)
1 階 863.7㎡	エントランスホール	79.5	ロビー	87.5	第3展示室(市民ギャラリー)	75.7
	事務室	46.5	館長室	20.0	荷解室	11.7
	収蔵庫(1)	28.3	収蔵庫(2)	53.5	研修室(1)	68.0
	研修室(2)	48.3	研修室(3)	49.3	休養室	11.9
	喫茶室	70.5	その他	213.0		
2 階 641.6㎡	第1展示室	229.7	第2展示室	207.7	その他	81.0
	展示ホール	91.4	展望ロビー	31.8		
地 階 239.2㎡	機械室	115.7	倉庫	73.6	暗室	7.8
	その他	42.1				

### (2) 配置図 社会教育施設配置図(72頁)参照

## 第 6 章 吉川英治記念館事業



## 1 吉川英治記念館について

### (1) 施設概要

ア 名称	青梅市吉川英治記念館
イ 所在地	青梅市柚木町1丁目101番地の1
ウ 敷地面積	5,073.38㎡
エ 延床面積	1,264.29㎡
オ 開館	令和2年9月
カ 建物の概要	

名称	面積 (㎡)	構造	備考
展示館	613.68	鉄筋コンクリート造瓦葺2階建て	
母屋	457.20	木造銅板・瓦葺3階建	
その他	193.41		土蔵、倉庫等

(2) 配置図 社会教育施設配置図 (72頁) 参照

## 2 記念館事業

### (1) 展示事業

展示名	期間	内容
常設展示	4.1～3.31	吉川英治の生い立ちや作品について、直筆原稿、写真パネル、愛用の品々等収蔵資料の展示と解説
春季展示 「昭和20年代の英治作品と吉野村の暮らし」	4.13～6.30	戦後、筆を折っていた吉川英治が執筆を再開したことに着目して作品を展示解説するとともに、吉野村に移住してからの暮らしを紹介
夏季展示 「吉川英治と市所蔵の文豪たち～青梅市吉川英治記念館×文豪とアルケミスト PARTIV～」	7.13～9.29	人気ゲームとのタイアップ事業第4弾として、吉川英治をはじめ、市が所蔵する著名作家の直筆原稿、書簡等を展示するとともに、明治末から大正時代に青梅を訪れた北原白秋や若山牧水の関連資料等も紹介
秋季展示 「吉川英治作品の挿絵の世界 其の一」	10.19～12.15	所蔵資料を中心に、日本画家が描いた挿絵にスポットを当て、初期の吉川英治作品を主に紹介
新春展示 「映像・演劇作品から知る吉川英治」	1.4～3.30	吉川英治作品を原作とした映画や演劇に関する作品を所蔵資料を中心に紹介

### (2) 普及事業

事業名	期間	内容
ミニ展示 「吉川英治賞」	4.1～3.19	2024年吉川英治文学賞や同文学新人賞などの受賞者と受賞作品をパネル展示等で紹介
地域連携事業 「五月人形展」	4.27～5.19	五月人形等の展示を地元関係者の協力により、主屋で実施
秋のライトアップと夜間開館	11.9～11.24	主屋や庭園のライトアップを地元団体と連携し実施
二十歳のお祝い企画	1.4～1.19	二十歳の祝賀企画として、対象者と付き添い1名を入館無料、ポストカードの配布
地域連携事業 「ひな人形展」	2.15～3.20	ひな人形や吊るしびな等の展示を地元関係者の協力により、主屋で実施
地域連携事業 「青梅夜具地展」	2.15～3.20	青梅夜具地の反物や作品展示を地元団体と連携し、主屋で実施

事業名	期間	内容
美しき桜心の物語の語り会	3.22	美しい多摩川フォーラム副会長の平野啓子氏による語り会を主屋で実施
ミニ展示 「吉川英治賞」	3.20～3.31	2025年吉川英治文学賞や同文学新人賞などの受賞者と受賞作品をパネル展示等で紹介

(3) その他事業

ア 英治忌（9月7日）、英治忌ウィーク、講談会、音楽コンサート、読書案内、ウォーキングイベント、夏休み自由研究サポート、ヨガ教室、SNSフォトコンテスト、東京文化財ウィーク特別公開等を実施した。

イ 庭園や主屋において、ガイドボランティアによる案内を土、日および祝日を中心に実施した。

(4) 入館者数

(単位：人、日)

月	入館者数	開館日数	月	入館者数	開館日数	備考
4	430	25	10	721	27	個人 6,743人 団体 1,269人  月平均 668人 1日平均 26人
5	730	27	11	1,191	26	
6	700	26	12	310	24	
7	597	26	1	246	24	
8	543	27	2	668	24	
9	859	25	3	1,017	26	
合 計						8,012 307

## 第 7 章 図 書 館 関 係 事 業



## 1 図書館について

中央図書館と9分館をもって、図書等資料の充実と利用者への資料提供の迅速化を図り、生涯学習の中核施設として図書館活動の推進に努めた。

### (1) 事業実施状況

(単位：回、人 ○は子ども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
お は な し 会	○おはなし会	図書館ボランティア 図書館スタッフ	4.27～ 3.22	12	4歳児以上	232	中央図書館
	○おはなし会	図書館ボランティア	4.20～ 3.15	12	4歳児以上	159	今井市民 センター
	○おはなし会	おはなしの会 ころりん	4.6、 8.3、 12.7	3	幼児以上	12	梅郷市民 センター
	○おはなし会	青梅おはなしの会	4.21～ 3.16	12	児童、一般	175	青梅図書館
	○うめこの時間 (おはなし会)	図書館スタッフ	4.27～ 3.22	10	乳幼児以上	53	梅郷市民 センター
	○おはなし会	図書館ボランティア	7.23、 12.26	2	幼児以上	26	新町市民 センター
	○ちっちゃいこのおはなし 会	図書館スタッフ	4.28～ 3.23	12	乳幼児と 保護者	197	中央図書館
	○おはなしにちようピー ナッツ	青梅おはなしの会	4.14～ 3.9	12	4歳児以上	219	中央図書館
	○絵本の森	おはなしの会 ころりん	4.13～ 3.8	12	乳幼児と 保護者	135	中央図書館
	○乳幼児向けおはなし会 「絵本でスキンシップ」	図書館スタッフ	9.25、 1.22	2	乳 幼 児	50	子育て支援 センター 「はぐはぐ」
	○大人向けおはなし会	青梅おはなしの会	6.8、 10.5、 3.1	3	一般	141	中央図書館
	○釜の淵新緑祭 おはなし会	図書館ボランティア 図書館スタッフ	5.11	1	一般	25	釜の淵公園 旧宮崎家
	○出張おはなし会	図書館ボランティア 図書館スタッフ	6.12～ 2.5	18	児童	434	若草小学校
		図書館ボランティア 図書館スタッフ	6.20、 6.27	6	児童	145	友田小学校
		図書館ボランティア 図書館スタッフ	10.10～ 11.28	12	児童	338	河辺小学校
図書館ボランティア 図書館スタッフ		12.4～ 12.23	12	児童	286	第五小学校	
図書館ボランティア 図書館スタッフ		12.10～ 1.27	8	児童	219	第三小学校	
図書館ボランティア 図書館スタッフ		1.10～ 2.21	12	児童	293	第四小学校	
図書館ボランティア 図書館スタッフ		2.12、 2.13	4	児童	103	新町小学校	

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
朗 読 会	この指とまれ！朗読会 (リーダーズあおうめと 共催)	市 民 出 演 者 リーダーズあおうめ	5. 18	1	一般	57	中央図書館
	秋の朗読会「崎田和子の 語りの部屋」	崎 田 和 子	10. 19	1	一般	57	中央図書館
勉 強 会	○初級おはなし学習会	青梅おはなしの会	5.23～ 12. 19	7	おはなし会 活動予定者	33	中央図書館
	○絵本のべんきょう会	絵 本 研 究 会	5.24～ 3. 14	6	おはなし会 活 動 者	70	中央図書館
ス ブ タ ー ト ク	○ブックスタート	図書館スタッフ	4. 3～ 3. 19	18	乳児と 保護者	830	健康センター
映 画 会	中央図書館映画会	—	4.28～ 3. 23	12	一般	560	中央図書館
	○中央図書館子ども映画 会	—	7.28、 12.22、 3. 23	3	児童、 一般	84	中央図書館
	○はじめての上映会	—	6. 23	1	乳幼児	42	中央図書館
	バリアフリー上映会	—	12. 1	1	一般	30	中央図書館
講 座	整架ボランティア養成講 座	図書館スタッフ	2. 18	1	一般	4	中央図書館
見 学 会	○施設見学 (市内小学校)	図書館スタッフ	5.2～ 12.20	8	児童	349	中央図書館
		図書館スタッフ	10. 9	1	児童	11	青梅図書館
		図書館スタッフ	7. 3	1	児童	97	長淵図書館
		図書館スタッフ	10.29、 11. 27	2	児童	108	大門図書館
		図書館スタッフ	10. 24	1	児童	12	小曾木図書館
		図書館スタッフ	9. 27	1	児童	11	今井図書館
	○施設見学 (市内保育所)	図書館スタッフ	2. 21	1	幼児	20	小曾木図書館
○夏休み親子見学会中央図 書館わくわく隊	図書館スタッフ	8. 1	1	児童と 保護者	9	中央図書館	
社 職 職 会 場 場 体 訪 体 験 問 験	○職場体験 (市内中学校)	図書館スタッフ	5.22～ 9. 27	7	生徒	22	中央図書館
	○職場体験 (高等部・高等学校)	図書館スタッフ	11. 7、 11. 8	1	生徒	4	中央図書館
展 示 事 業	中央図書館2階視聴覚コ ーナー資料展示	—	4. 1～ 3. 31	11	一般	—	中央図書館
	中央図書館2階ハンディ キャップコーナー展示	—	4. 1～ 3. 31	3	一般	—	中央図書館

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所	
展 示 事 業	中央図書館3階 資料展示	—	4.1～ 3.31	50	一般	—	中央図書館	
	中央図書館3階児童コー ナー資料展示	—	4.1～ 3.31	46	一般	—	中央図書館	
	中央図書館4階 資料展示	—	4.1～ 3.31	16	一般	—	中央図書館	
	分館資料展示	—	—	4.1～ 3.31	39	一般	—	青梅図書館
		—	—	4.1～ 3.31	53	一般	—	長淵図書館
		—	—	4.1～ 3.31	48	一般	—	大門図書館
		—	—	4.1～ 3.31	74	一般	—	梅郷図書館
		—	—	4.1～ 3.31	53	一般	—	沢井図書館
		—	—	4.1～ 3.31	58	一般	—	小曾木図書館
		—	—	4.1～ 3.31	28	一般	—	成木図書館
		—	—	4.1～ 3.31	42	一般	—	新町図書館
		—	—	4.1～ 3.31	62	一般	—	今井図書館
	○こどもの読書週間展示 関連イベント「かだん に花をさかせよう！」	—	4.17～ 5.26	1	児童、 一般	69	中央図書館	
	○みんなでつくるひとハ コ図書館	—	9.19～ 12.15	2	児童、 一般	—	中央図書館	
	○中学生おすすめPOP 展	—	12.18～ 1.19	1	児童、 一般	—	中央図書館	
	ひとハコ図書館	—	11.20～ 12.28	1	児童、 一般	—	大門図書館	
	新春お楽しみ袋～いつも と違う本の出会いのため に～	—	1.4～ 1.7	1	児童、 一般	12	大門図書館	
	○ひとハコ図書館 作家濱野京子さんの図 書館	—	11.20～ 12.15	1	児童、 一般	—	梅郷図書館	
	○ひとハコ図書館 作家長谷川まりるさん の図書館	—	11.20～ 12.15	1	児童、 一般	—	沢井図書館	
	新春お楽しみ袋	—	1.4～ 1.14	1	児童、 一般	16	沢井図書館	
○ひとハコ図書館	—	11.20～ 12.28	1	児童、 一般	—	小曾木図書館		
○ひとハコ図書館	—	11.20～ 12.15	1	児童、 一般	—	新町図書館		

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
事 展 業 示	○青梅市中学生おすすめ 本POP展	—	1.23～ 2.16	1	児童、 一般	—	新町図書館
工 作	○工作教室 「ミニチュア・マイル ームをつくろう」	吉 永 志 伸	8.7、 8.8	2	児童	35	中央図書館
	○青梅図書館 ミニ工作会	図書館スタッフ	4.21～ 3.16	12	児童、 一般	126	青梅図書館
	○とびだすお花をつくろ う！	図書館スタッフ	4.27～ 5.6	1	児童	40	長淵図書館
	○リボンでキミだけの栞 をつくってみよう♪	図書館スタッフ	8.13～ 8.18	1	児童	30	大門図書館
	○立体切り絵&俳句しお りをつくろう	図書館スタッフ	11.10	1	児童	22	沢井図書館
	○今井図書館 こうさく会	図書館スタッフ	4.20～ 3.15	12	児童	112	今井市民 センター
	クラフトテープで「かご」 を作りませんか (今井市民センターと共催)	図書館スタッフ	10.24	1	一般	10	今井市民 センター
	○うめこの時間 ワークショップ	図書館スタッフ	8.24、 12.21	2	児童	18	梅郷市民 センター
そ の 他 (イ ベ ン ト 等)	○本好きたちの読書会～ 同じ本を読んでみんな で語りあいましょう～	ペンギンの会	6.15～ 2.2	5	中学生以上	79	中央図書館
	新春おみくじ	—	1.5～ 1.13	1	児童、 一般	67	中央図書館
	図書館利用者懇談会&ブ ックコーティング体験会	—	1.25	1	一般	4	中央図書館
	ゆかりの作家吉川英治を 知ろう～作品「宮本武 蔵」～	図書館スタッフ 吉川英治記念館スタッフ	3.9	1	一般	108	中央図書館
	分館共通イベント「ハン コあつめ」	—	7.20～ 8.25	1	児童	1,022	9 分 館
	かみふうせんヨーヨープ レゼント	—	7.20～ 8.4	1	児童	100	青梅図書館
	本を借りて、ハロウィン オーナメントをもらお う！	—	10.24～ 10.30	1	児童、 一般	130	青梅図書館
	読書でガチャポン	—	12.10～ 12.24	1	児童、 一般	111	青梅図書館
	ねこのしおりプレゼント	—	2.22、 2.23	1	児童、 一般	100	青梅図書館
	図書館の窓にさくらの花 を咲かせよう！	—	4.1～ 4.8	1	児童、 一般	115	長淵図書館

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
そ の 他 (イ ベ ン ト 等)	～日本航空学園の皆さん へ～飛行機に乗せて応援 しよう！	—	7.1～ 7.20	1	児童、 一般	62	長淵図書館
	ニセモノの本をさがせ！	—	11.9、 11.10	1	児童	65	長淵図書館
	わくわく！ラッピングブ ック2024	—	12.23～ 12.25	1	児童、 一般	20	長淵図書館
	ハラハラドキドキ☆秋の 収穫祭♪	—	11.11～ 11.17	1	児童、 一般	125	大門図書館
	名言・格言葉配布	—	1.4	1	児童、 一般	30	大門図書館
	鬼ち～のんとチョコレート 工場	—	2.1～ 2.16	1	児童、 一般	157	大門図書館
	梅郷図書館まつり くじ 引き (梅郷地区総合文化祭)	—	11.10	1	児童、 一般	50	梅郷図書館
	梅郷図書館まつり 図書 館クイズに挑戦しよう！ (梅郷地区総合文化祭)	—	11.10	1	児童	14	梅郷図書館
	新春イベント「おみくじ つりゲーム」	—	1.4～ 1.7	1	児童	20	梅郷図書館
	このキャラだ～れだ	—	5.3～ 5.6	1	児童	8	沢井図書館
	夏休みお楽しみくじ引き	—	7.20～ 8.25	1	児童	71	沢井図書館
	本を借りたらちよつとい いものプレゼント	—	11.10	1	児童、 一般	13	沢井図書館
	クリスマス関連本を借り てプチプレゼントをもら おう	—	12.7～ 12.25	1	児童、 一般	34	沢井図書館
	文庫本片手におでかけし ましょ♪	—	3.22～ 3.31	1	児童、 一般	18	沢井図書館
	こいのぼりをおよがせよ う	—	4.17～ 5.6	1	児童、 一般	86	小曾木図書館
	たなばたかざりをたのし もう	—	6.19～ 7.7	1	児童、 一般	105	小曾木図書館
	おそき図書館まつり	—	7.20～ 9.1	1	児童、 一般	172	小曾木図書館
	本をかりてハロウィング ッズをもらおう！	—	10.16～ 10.31	1	児童、 一般	100	小曾木図書館
	おそき図書館秋まつり	—	11.10	1	児童、 一般	40	小曾木図書館
	クリスマスを楽しもう！	—	12.10～ 12.25	1	児童、 一般	90	小曾木図書館

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
そ の 他 (イ ベ ン ト 等)	新春イベント「しおりプ レゼント」	—	1.4～ 1.7	1	児童、 一般	65	小曾木図書館
	ひな祭りを楽しもう！	—	2.19～ 3.5	1	児童、 一般	116	小曾木図書館
	夏だ！釣りを楽しもう♪	—	7.20～ 9.1	1	中学生以下	152	成木図書館
	秋だ！ハロウィン収穫祭 ♪	—	10.5～ 10.31	1	児童	68	成木図書館
	特別イベント「射的ゲー ム」 (成木地区文化祭)	—	11.9、 11.10	1	中学生以下	21	成木図書館
	本をかりて、クリスマス かざりをもらおう♪	—	12.7～ 12.25	1	児童、 一般	71	成木図書館
	今年も本をかりて、おみ くじをひこう！	—	1.4～ 1.12	1	児童、 一般	49	成木図書館
	みんなで桜を咲かせよ う！	—	3.20～ 3.31	1	児童、 一般	107	成木図書館
	こいのぼりけん玉であそ ぼう！	—	5.3～ 5.5	1	児童	30	新町図書館
	夏、なによんだ？～図書 館で海のいきものをおよ がせよう！～	—	7.13～ 9.16	1	児童、 一般	33	新町図書館
	本をかりてクリスマスカ ードをもらおう！	—	12.21～ 12.23	1	児童、 一般	81	新町図書館
	夏休みイベントなにが つれるかな	—	7.20～ 8.25	1	児童	208	今井図書館
	秋の今井図書館イベント 「ハロウィンボール釣 り」と「ペーパー金魚す くい」	—	10.26～ 10.31	1	児童、 一般	43	今井図書館
	2024年クリスマスイベ ント	—	12.14～ 12.25	1	児童、 一般	31	今井図書館
	新年読書 De おみくじ	—	1.4～ 1.6	1	児童、 一般	74	今井図書館
	○記念館で読書案内 ～こどもの読書週間編 ～	図書館スタッフ	5.12	1	小学生以上	1	吉川英治記念館
	記念館で読書案内 ～秋の読書週間編～	図書館スタッフ	11.3	1	一般	8	吉川英治記念館

(単位：回、人 ○はこども読書活動推進事業)

種別	事業名	講師等	実施 期日	回 数	対象	参加者	場 所
講演 会	○こども読書活動推進事業講演会 濱野京子氏講演会	濱 野 京 子	11.16	1	児童、 一般	39	中央図書館
展 示 会	○再利用図書展示会	—	1.29	1	小中学校等	22団体	市 役 所
図 書 館 を 使 っ た 調 べ る 学 習 コ ン ク ー ル	○調べる学習コンクール 教師向け説明会	図書館スタッフ	5.13	2	一般	8	第二小学校
	○調べる学習コンクール 児童向けワークショップ	図書館スタッフ	6.13	2	児童	77	第二小学校
		図書館スタッフ	6.25	2	児童	57	河辺小学校
		図書館スタッフ	7.1	2	児童	54	第四小学校
	○本を使って調べたこと をみんなに伝えよう	重 野 悦 子	7.27	1	児童、 生徒	4	中央図書館
	○はじめての調べる学習 体験ワークショップ	図書館スタッフ	8.3	1	児童、 生徒	17	中央図書館
	○第8回青梅市図書館を 使った調べる学習コン クール審査会	—	10.28	1	—	6	中央図書館
	○第8回青梅市図書館を 使った調べる学習コン クール表彰式	—	12.7	1	—	37	市 役 所

## (2) 対面朗読サービス

(単位：回、時間)

実 施 場 所	実 施 回 数	延実施時間数	朗 読 者
中 央 図 書 館 ボランティア室	27回	52.5時間	図 書 館 協 力 員 図 書 館 ス タ ッ フ

## (3) 再利用図書の状況

(単位：冊)

区 分	再利用冊数	備 考
一 般 書	6,837	中央図書館の常設リサイクルコーナー
児 童 書	641	1.29 市内小・中学校、保育所等対象の再利用図書展示会(全館分)
	1,071	中央図書館の常設リサイクルコーナー
雑 誌	6,341	実施日は館により異なる
合 計	14,890	

## (4) 乳幼児預かりサービス

(単位：回、人)

実 施 場 所	実 施 回 数	延利用者人数	備 考
中央図書館おはなしの部屋	41回	150人	

## (5) 団体貸出状況

(単位：回、冊)

図書館名 区分	中央図書館	青梅図書館	長淵図書館	大門図書館	梅郷図書館	沢井図書館	小曾木図書館	成木図書館	新町図書館	今井図書館	合計
	貸出回数	338	36	90	73	22	5	14	39	48	54
貸出冊数	4,979	949	934	943	187	13	464	779	790	835	10,873

## (6) ブックリストの配布

市内幼稚(児)園・保育所および小・中学校等にブックリストを配布した

## (7) 図書館カードの作成

「子どもの読書活動推進」を図るため、全小学校の1年生に図書館カードの作成を行った。既登録者196人に今回の新規登録者524人を加え720人(1年生全体の92.5%)の児童が図書館カードを持つこととなり、図書館利用の促進を図ることができた。

## (8) 学校と図書館の連携推進

第5次青梅市こども読書活動推進計画により、学校図書館運営支援として、東小・中学校を除く小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館の環境整備や児童・生徒の読書活動・学習支援等を行った。

また、小学校と図書館が連携して児童の読書活動を推進するため、学校連携推進重点校である第三小学校の5年生を対象とした講演会開催、6年生に「中央図書館一日図書館長」の体験、団体貸出の推進を通じて読書活動の活性化を図った。

内 容	会 場	期 日	回数	講 師
学校図書館運営支援	小・中学校	4.10~3.27	1,460	図書館スタッフ
中央図書館一日図書館長 (学校連携推進重点校事業)	中央図書館	10.26	1	図書館スタッフ
国立国語研究所ジュニアプログラム「めざせ!辞書引きの達人」	第三小学校	2.6	3	柏野和佳子

## (9) 相互利用

市町村名	登録者数(人)	貸出者数(人)			貸出冊・点数(冊・点)				
		一般	児童	計	一般書	児童書	雑誌	視聴覚等	計
飯能市	295 [24]	786	187	973	1,375	2,309	282	752	4,718
入間市	313 [36]	1,393	208	1,601	1,709	2,498	392	1,781	6,380
合計	608 [60]	2,179	395	2,574	3,084	4,807	674	2,533	11,098
青梅市全体	42,145 [2,727]	219,033	20,140	239,173	387,887	204,339	42,827	71,507	706,560
全体との比率(%)	1.44 [2.20]	0.99	1.96	1.08	0.80	2.35	1.57	3.54	1.57

平成26年10月1日から飯能市、平成27年10月1日から入間市との相互利用を開始した。

※ 登録者数の[]内は、令和5年度新規登録者数

## 2 図書館運営協議会の開催

開催日	種別	主な内容
7.24	定例会	指定管理者による図書館の管理運営について、第8回青梅市図書館を使った調べる学習コンクールについて、青梅市図書館基本計画(令和8年度～令和12年度)(案)について
11.21	定例会	指定管理者による図書館の管理運営について、第8回青梅市図書館を使った調べる学習コンクールについて(結果)、青梅市図書館基本計画(令和8年度～令和12年度)(案)について
3.14	定例会	指定管理者による図書館の管理運営について、令和7年度図書館事業計画について、青梅市沢井図書館の臨時休館について、青梅市図書館基本計画(令和8年度～令和12年度)(案)について

### 3 西多摩地域図書館広域利用

#### (1) 登録者数

(単位：人)

市町村名	区 分	青梅市から	福生市から	羽村市から	あきる野市から	瑞穂町から	日の出町から	檜原村から	奥多摩町から	合計
青梅市へ	一般		35	169	43	18	7	0	18	290
	児童		1	30	2	1	0	0	1	35
	計		36	199	45	19	7	0	19	325
福生市へ	一般	26		32	45	9	7	1	1	121
	児童	2		6	5	1	0	0	0	14
	計	28		38	50	10	7	1	1	135
羽村市へ	一般	142	60		42	87	1	2	3	337
	児童	18	9		2	3	0	0	0	32
	計	160	69		44	90	1	2	3	369
あきる野市へ	一般	26	31	17		8	65	2	0	149
	児童	5	5	3		2	16	3	0	34
	計	31	36	20		10	81	5	0	183
瑞穂町へ	一般	29	11	26	5		3	1	1	76
	児童	9	4	4	0		0	0	0	17
	計	38	15	30	5		3	1	1	93
日の出町へ	一般	0	1	2	12	0		0	1	16
	児童	0	0	0	1	0		0	0	1
	計	0	1	2	13	0		0	1	17
檜原村へ	一般	3	0	1	4	0	2		0	10
	児童	1	0	0	0	0	0		0	1
	計	4	0	1	4	0	2		0	11
奥多摩町へ	一般	7	1	1	0	0	0	0		9
	児童	1	0	0	0	0	0	0		1
	計	8	1	1	0	0	0	0		10
合計	一般	233	139	248	151	122	85	6	24	1,008
	児童	36	19	43	10	7	16	3	1	135
	計	269	158	291	161	129	101	9	25	1,143

※登録者数には、再登録者数を含む。

#### (2) 利用者数および貸出数（他市町村が青梅市を利用）

(単位：人、冊・点)

登録者区分	利用者数	貸 出 数					合計
		一 般 書	児 童 書	雑 誌	視 聴 覚 等		
福 生 市	847	1,572	316	83	703	2,674	
羽 村 市	7,636	12,340	5,625	1,973	3,691	23,629	
あ き る 野 市	801	893	605	77	870	2,445	
瑞 穂 町	1,067	1,987	206	274	654	3,121	
日 の 出 町	292	478	29	27	318	852	
奥 多 摩 町	1,699	2,258	1,908	272	655	5,093	
檜 原 村	1	1	0	0	0	1	
合 計	12,343	19,529	8,689	2,706	6,891	37,815	

#### 4 図書館施設概要

##### (1) 本館

- ア 名称 青梅市中央図書館
- イ 所在地 青梅市河辺町10丁目8番地の1  
河辺タウンビルB 2～4階  
(公益財団法人東京都都市づくり公社所有)
- ウ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 6階建
- エ 延床面積 3,440.40㎡ (図書館部分)
- オ 開設日 平成20年3月1日
- カ 施設概要

	面積 (㎡)	概要
2階	1,164.71	エントランスホール(自動販売機、飲食コーナー、チャージスポット)、ブックポスト、観光ショールーム、情報検索、雑誌・新聞、音と映像、視聴ブース、ハンディキャップサービス、市民情報、対面朗読室、ボランティア室、多目的室、総合カウンター、作業室、その他
3階	1,193.37	一般開架、ティーンズ、児童・絵本、おはなしの部屋、屋外読書テラス、サービスカウンター、児童カウンター、その他
4階	1,082.32	調査・研究コーナー、個室閲覧ブース、屋外読書テラス、レファレンスカウンター、閉架書庫、事務室、その他

※ 上記のほか、青梅図書館2～4階に閉架書庫(420.0㎡)を置く。

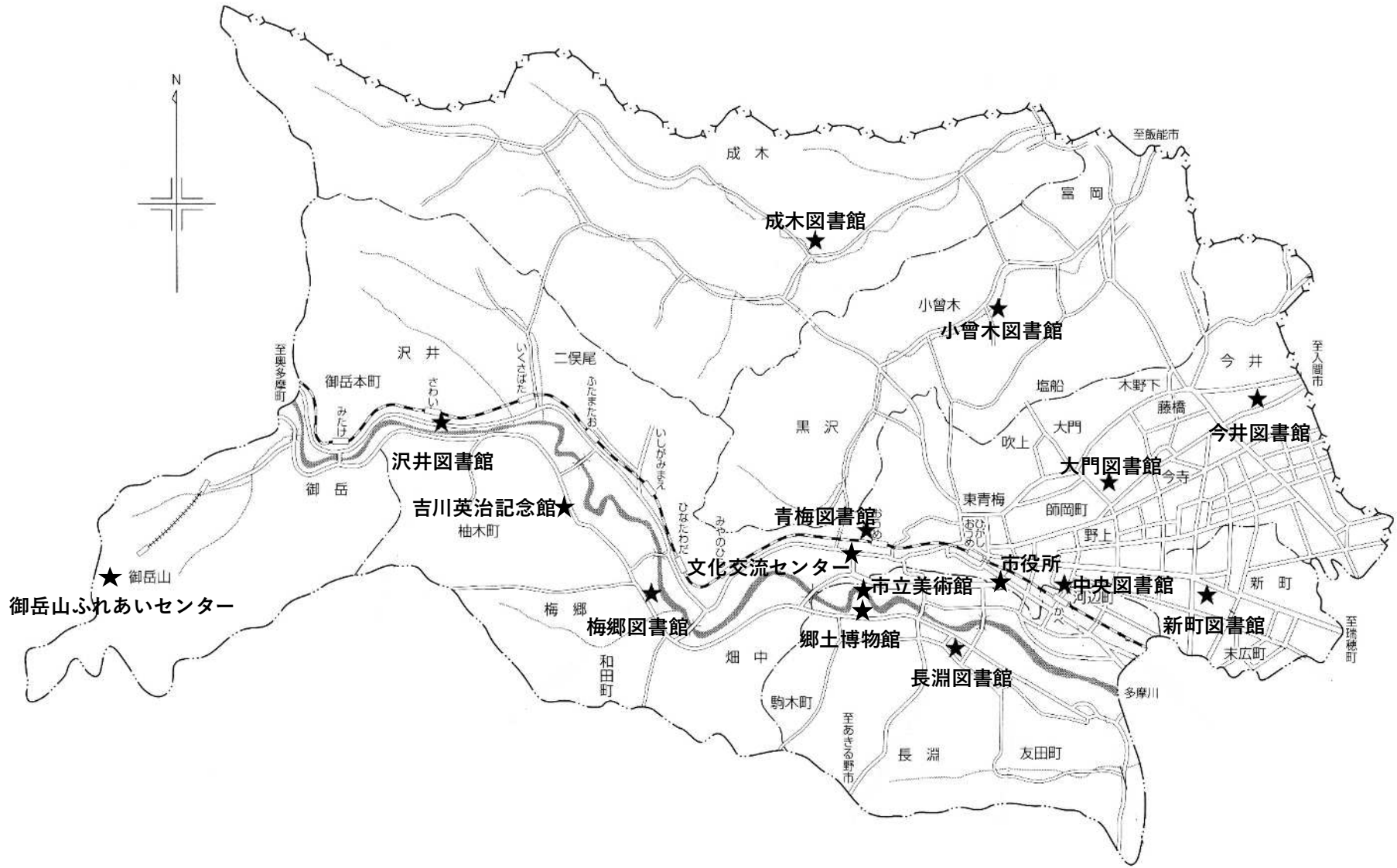
##### (2) 分館

(単位:㎡)

分館名	青梅図書館	長淵図書館	大門図書館	梅郷図書館	沢井図書館	小曾木図書館	成木図書館	新町図書館	今井図書館
所在地	仲町 268-9	長淵 6-492-1	大門 2-288	梅郷 3-749-1	沢井 2-682	小曾木 3-1656-1	成木 4-644	新町 4-17-1	今井 2-908-1
床面積	611.78	126.60	181.45	141.62	118.50	102.48	112.26	139.44	140.60

##### (3) 配置図 社会教育施設配置図(72頁)参照

社会教育施設配置図



## 5 図書館の利用状況

区分	人口 A	個人貸出者数		個人貸出数		蔵書数 C	蔵書 回転率 B / C	登録者		登録者 1人あたり 貸出数 B / D	図書館 購入費 E	人口 1 人 あ た り		
		貸出者数	1 日 平均	貸出数 B	1 日 平均			登録者数 D	登録率 D / A			貸出数 B / A	蔵書冊数 C / A	図書館購入費 E / A
青梅市全体	人 128,653	人 239,173	人 72.4	冊・点 707,093	冊・点 214.1	冊・点 639,976	回 1.1	人 42,145	% 32.8	冊・点 16.8	円 33,283,050	冊・点 5.50	冊・点 4.97	円 259
中央 (東青梅・河辺)	128,653 (29,859)	141,401	428.5	393,248	1,191.7	347,892	1.1	30,827	24.0 (103.2)	12.8	19,315,679	3.06 (13.2)	2.70 (11.65)	150 (647)
青梅	9,800	17,512	53.1	49,751	150.8	54,423	0.9	1,400	14.3	35.5	1,953,597	5.08	5.55	199
長淵	19,268	12,519	37.9	43,034	130.4	31,275	1.4	1,728	9.0	24.9	1,696,898	2.23	1.62	88
大門	21,435	12,751	38.6	41,527	125.8	35,959	1.2	1,839	8.6	22.6	1,822,311	1.94	1.68	85
梅郷	9,777	11,531	34.9	37,238	112.8	31,360	1.2	1,242	12.7	30.0	1,421,406	3.81	3.21	145
沢井	2,948	3,378	10.2	11,996	36.2	24,391	0.5	487	16.5	24.6	1,277,563	4.07	8.27	433
小曾木	2,998	4,741	14.3	15,099	45.6	24,148	0.6	362	12.1	41.7	1,313,219	5.04	8.05	438
成木	1,441	2,372	7.2	9,906	29.9	24,899	0.4	368	25.5	26.9	1,300,118	6.87	17.28	902
新町	20,506	23,913	72.5	74,940	227.1	36,657	2.0	2,734	13.3	27.4	1,876,153	3.65	1.79	91
今井	10,621	9,055	27.4	30,354	92.0	28,972	1.0	1,158	10.9	26.2	1,306,106	2.86	2.73	123

注 (1) 人口は、令和7年3月末時点の統計数に対して、最も有効な数値として「令和7年4月1日現在町丁別世帯と人口」を使用した。

(2) 中央の人口は特定の地域を限定していないため、市全体の人口と同数とした。

(3) 貸出数には雑誌および視聴覚資料等を含む。

(4) 中央図書館所蔵数は、図書、視聴覚資料、ハンディキャップ資料である。

区 分		図書館名											計	前年度
		中央図書館	青梅図書館	長淵図書館	大門図書館	梅郷図書館	沢井図書館	小曾木図書館	成木図書館	新町図書館	今井図書館			
図書購入費 (円)		19,315,679	1,953,597	1,696,898	1,822,311	1,421,406	1,277,563	1,313,219	1,300,118	1,876,153	1,306,106	33,283,050	31,370,481	
雑誌購入費 (円)		3,687,113	250,952	200,592	168,450	129,117	179,158	122,063	72,355	224,090	195,867	5,229,757	5,061,645	
図 書	受入冊数 (冊)	購 入	(1,677) 6,332	(440) 1,206	(451) 1,052	(550) 1,228	(293) 825	(307) 766	(322) 835	(348) 799	(441) 1,090	(317) 807	(5,146) 14,940	(4,998) 14,674
		寄 贈	(107) 608	(4) 108	(9) 159	(9) 206	(16) 134	(17) 71	(14) 72	(9) 70	(9) 90	(4) 59	(198) 1,577	(279) 1,745
		計	6,940	1,314	1,211	1,434	959	837	907	869	1,180	866	16,517	16,419
	移管冊数 (冊)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃棄冊数 (冊)	(817) 5,007	(91) 828	(245) 851	(337) 711	(32) 524	(140) 357	(47) 286	(139) 460	(307) 935	(239) 934	(2,394) 10,893	(2,459) 10,267	
	蔵書冊数 (冊)	(63,997) 325,239	(18,364) 54,423	(13,118) 31,275	(13,775) 35,959	(12,735) 31,360	(12,033) 24,391	(11,018) 24,148	(11,277) 24,899	(17,209) 36,657	(12,168) 28,972	(185,694) 617,323	(182,744) 611,699	
	視聴覚資料等 (冊・点)	22,653											22,653	22,209
利用者数 (人)	一 般	131,700	15,833	11,178	11,451	10,633	3,007	4,273	1,785	20,977	8,196	219,033	221,956	
	児 童	9,701	1,679	1,341	1,300	898	371	468	587	2,936	859	20,140	22,000	
	計	141,401	17,512	12,519	12,751	11,531	3,378	4,741	2,372	23,913	9,055	239,173	243,956	
貸出数	利用数 (冊・点)	一 般	206,074	32,848	24,421	24,780	21,485	6,194	9,288	3,687	40,392	18,718	387,887	396,682
		児 童	93,478	14,008	15,721	14,392	12,953	4,673	4,689	5,809	29,014	9,602	204,339	212,914
		雑 誌	26,784	2,221	2,451	1,640	2,264	1,046	973	334	3,422	1,692	42,827	45,573
		視聴覚等	66,912	674	441	715	536	83	149	76	2,112	342	72,040	76,723
		計	393,248	49,751	43,034	41,527	37,238	11,996	15,099	9,906	74,940	30,354	707,093	731,892
登録者数 (人)	一 般	1,437 (26,123)	111 (1,252)	67 (1,578)	64 (1,684)	44 (1,127)	22 (450)	16 (330)	15 (304)	109 (2,491)	49 (1,047)	1,934 (36,386)	2,057 (38,291)	
	児 童	666 (4,704)	10 (148)	24 (150)	26 (155)	13 (115)	0 (37)	3 (32)	7 (64)	23 (243)	21 (111)	793 (5,759)	872 (5,958)	
	計	2,103 (30,827)	121 (1,400)	91 (1,728)	90 (1,839)	57 (1,242)	22 (487)	19 (362)	22 (368)	132 (2,734)	70 (1,158)	2,727 (42,145)	2,929 (44,249)	
開館日数 (日)		330	330	330	330	330	331	331	331	330	330	3,303	3,292	
1日平均	利用者数 (人)	一 般	399.1	48.0	33.9	34.7	32.2	9.1	12.9	5.4	63.6	24.8	66.3	67.4
		児 童	29.4	5.1	4.1	3.9	2.7	1.1	1.4	1.8	8.9	2.6	6.1	6.7
		計	428.5	53.1	37.9	38.6	34.9	10.2	14.3	7.2	72.5	27.4	72.4	74.1
	利用数 (冊・点)	一 般	624.5	99.5	74.0	75.1	65.1	18.7	28.1	11.1	122.4	56.7	117.4	120.5
		児 童	283.3	42.4	47.6	43.6	39.3	14.1	14.2	17.5	87.9	29.1	61.9	64.7
		雑 誌	81.2	6.7	7.4	5.0	6.9	3.2	2.9	1.0	10.4	5.1	13.0	13.8
		計	1,191.7	150.8	130.4	125.8	112.8	36.2	45.6	29.9	227.1	92.0	214.1	222.3
	登録者数 (人)	一 般	4.4	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.6	0.6
		児 童	2.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3
		計	6.4	0.4	0.3	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.4	0.2	0.8	0.9

- 注 (1) 受入、廃棄、蔵書冊数の ( ) 内は、児童書数で内数。  
(2) 登録者数は本年度受付数、( ) 内は、令和7年3月31日現在の累計数。  
(3) 登録者数の1日平均は、本年度受付分に対する数値。  
(4) 中央図書館の「視聴覚等」は、視聴覚資料、ハンディキャップ資料である。

## 第 8 章      スポーツ関係事業



## 青梅市のスポーツ推進について

青梅市では、生涯スポーツの振興をめざし、各種スポーツ事業の実施とスポーツ施設の充実・整備を図っている。

スポーツ推進事業としては、スポーツDAY青梅2024や第3回ボッチャ交流会等、誰もがスポーツに親しむことができる事業を実施したほか、第2期青梅市スポーツ推進計画(令和6(2024)年度～令和15(2033)年度)に沿って事業を実施した。

また、スポーツに対する市民意識の向上を図るため、第57回青梅マラソン大会、第86回奥多摩溪谷駅伝競走大会を実施したほか、幹事市として第33回西多摩地域広域行政圏スポーツ大会を開催した。

スポーツ施設の整備については、青梅エクストリームスポーツパークの整備、青梅スタジアム駐車場整備工事、青梅スタジアムテニスコート水飲み場給水管改修工事、総合体育館照明設備LED改修および受変電設備改修設計委託等を実施した。

### 1 スポーツ推進事業

#### (1) 青梅市スポーツ振興審議会

青梅市スポーツ振興審議会開催回数 3回

#### (2) 青梅市スポーツ推進委員

ア 青梅市スポーツ推進委員協議会開催回数(定例会) 12回

イ 研修会 5回 計64人

#### ウ 軽スポーツ普及事業

青梅市スポーツ推進委員が、誰でも気軽に楽しめるスポーツとして、ボッチャの指導・普及を目的とした体験教室、交流会を実施した。

(単位：回、人)

教室・大会名	会場	期 日	回 数	参 加 員 人
ボッチャ体験教室	総合体育館 第1スポーツホール	4.13、 5.11、18	3	76
第3回青梅市ボッチャ交流会	〃	6.2	1	174

#### エ ウォーキングフェスタ

(単位：人)

期 日	内 容	参加人員
11.23	スタート・ゴール 青梅市役所 約10km	83

#### (3) スポーツ団体に対する補助

団 体 名	補 助 額	補 助 の 目 的	備 考
(一社) 青梅市スポーツ協会	1,562千円	スポーツ団体の育成	加盟団体28団体

#### (4) ジュニアスポーツ教室

(単位：回、人)

教 室 名	会 場	期 間	回 数	参加人員	指 導 者
バスケットボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	6.1～6.22	4	210	青梅市バスケットボール連盟指導員
バレーボール教室	〃	7.6～7.27	4	133	青梅市バレーボール連盟指導員
バドミントン教室	新 町 市 民 センター体育館	7.13～8.3	4	149	青梅市バドミントン協会指導員
ビーチボール教室	総合体育館	8.3～8.24	4	139	青梅市ビーチボー

教室名	会場	期間	回数	参加人員	指導者
	第1スポーツホール				ル連盟指導員
卓球教室	〃	8.31～9.21	4	153	青梅市卓球連盟指導員
テニス教室	〃	10.5～10.26	4	118	青梅市テニス協会指導員
新体操教室	〃	1.11～2.1	4	100	青梅市新体操連盟指導員
ソフトテニス教室	〃	3.1～3.22	4	133	青梅市ソフトテニス連盟指導員
合 計			32	1,135	

(5) 柔道・剣道教室

(単位：教室、回、人)

教室名	期間	教室数	回数	参加人員	指導者
柔道教室	4.1～3.31	6	255	2,699	青梅市柔道連盟指導員
剣道教室	4.1～3.31	10	455	3,459	青梅市剣道連盟指導員
合 計		16	710	6,158	

(6) その他のスポーツ教室

(単位：回、人)

教室名	会場	期間	回数	参加人員	講師
親子で体験♪夏休みだよ♪ 少林寺拳法教室	永山体育館	7.21 ～8.18	5	42	青梅少林寺拳法連盟指導員
J R 東日本ランニングチーム の現役ランナーが教える!! ランニング教室	永山公園総合 運動場野球場	11.30	1	101	J R 東日本 ランニングチーム
合 計			6	143	

## (7) 第65回市民スポーツ大会

(単位：人)

種 目	参加人員	種 目	参加人員
陸 上 競 技	29	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	130
軟 式 野 球	263	ソ フ ト ボ ー ル	827
ソ フ ト テ ニ ス	280	ア ー チ ョ ー	50
卓 球	268	ゲ ー ト ボ ー ル	84
バ レ ー ボ ー ル	415	少 林 寺 拳 法	55
柔 道	71	イ ン デ ィ ア カ	110
剣 道	248	ゴ ル フ	233
バ ド ミ ン ト ン	129	ビ ー チ ボ ー ル	450
サ ッ カ ー	1,152	ト レ イ ル ラ ン	125
空 手 道	93	少 年 軟 式 野 球	2,080
ス ケ ー ト	42	サ イ ク リ ン グ	5
弓 道	24	健 康 太 極 拳	105
テ ニ ス	172	障 が い 者 と 家 族 の ス ポ ー ツ 大 会	185
カ ヌ ー	13		
合 計 27種目			7,638

## (8) 各種スポーツ大会

(単位：人)

大 会 名	期 日	種 目	会 場	参加人員
都民体育大会春季大会	4.20 ～6.15	全 29 競 技 陸上競技など16競技参加	駒沢オリンピック公園ほか	166
東京都スポーツ大会 夏季大会	7.15 ～10.10	全 2 競 技 ゴルフ競技参加	立川国際カントリー倶楽部ほか	10
東京都市町村総合 スポーツ大会	7.6 ～8.3	全 14 競 技 陸上競技など10競技参加	武蔵村山市総合体育館ほか	138
スポーツフェスティバル 東京	8.17 ～11.24	全 17 競 技 陸上競技など7競技参加	駒沢オリンピック公園ほか	80
都民スポレクふれあい大会	8.31 ～10.9	全 33 競 技 インディアカ競技参加	〃	5

## (9) スポーツDAY青梅2024

(単位：人)

会 場	種 目 等	参加人員
総合体育館	ARスポーツ体験、デフ卓球体験、デフリンピックPRブース、VRボートレース体験、オンラインボッチャ体験、エクストリームスポーツ体験、モルック体験等	4,651
永山公園総合運動場	オリエンテーリング体験、柔道体験、少林寺拳法体験、空手体験、弓道体験	224
市民球技場	ソフトテニス体験、Tボール体験、ソフトボール体験	677
青梅スタジアム	テニス体験	56
若草公園野球場	野球教室	71
大門市民センター	ビーチボール体験、太極拳体験	183
今井市民センター	フットボール体験	26

会 場	種 目 等	参加人員
東 青 梅 市 民 セ ン タ ー	ボッチャ大会	29
そ の 他	市内スポーツ施設の無料開放	376
合 計		6,293

(10) 青梅×オリンピック・レガシー事業

(単位：人)

事 業 名	期 日	内 容	会 場	参加人員
山本浩氏講演会 ～パリ2024を振り返る！ オリンピックから パラリンピックへ～	8.27	パリ2024大会の ふりかえりや、 パラリンピックの 見どころについて講演	文化交 流セ ンタ ー	71
カヌー体験会	9.7、8	流れるプール等での カヌー体験会	東原公園水泳場	88

2 スポーツ振興奨励関係

令和6年度青梅市スポーツ振興基金援助総括

(単位：千円)

区 分	援助金額	内 容
1 大会出場報償事業	295	UIAA Ice Climbing World Cup Canada 大会以下 14件
2 スポーツ普及推進事業	109	初心者テニス教室以下 4件
3 大会運営事業	22	青梅市民バドミントン大会 1件
4 その他事業	932	2024年世界選手権大会強化指定選手育成 事業以下 2件
5 表彰	147	青梅市スポーツ功労賞 個人 1人 青梅市スポーツ賞 個人 26人 青梅市スポーツ奨励賞 個人 16人 団体 1団体(7人)
合 計	1,505	

3 青梅マラソン大会開催  
第57回青梅マラソン大会

期日 2月15日(土) 開会式  
2月16日(日) 大会

参加者数

(単位:人)

区分	部 別		コ ー ス	申 込 者 数		参 加 者 数	
				人 員	計	人 員	計
30キロ	男 子		東青梅 ~ 奥多摩町 ~ 総合体育 四丁目 川 井 ~ 館前	10,333	12,446	8,919	10,718
	女 子			2,113		1,799	
10キロ	高 校 生		東青梅 ~ 日向和田 ~ 市役所前 四丁目	170	4,059	148	3,382
	男子40歳以上			2,359		1,954	
	女 子 (高校生除く)			1,530		1,280	
ジュニア ロード レース	小 学 生	男 子	バーミヤン青梅河辺店前 ~ (有) 棚澤バッテリー商会前 (折り返し) ~ 総合体育館前	194	285	179	261
		女 子		91		82	
	中 学 生	男 子	バーミヤン青梅河辺店前 ~ 東青 梅駅前(折り返し) ~ 総合体育館 前	97	145	73	110
		女 子		48		37	
合 計				16,935		14,471	

※10キロの部には、チーム戦として、男子・混成の部16チーム、女子の部10チームが参加

4 奥多摩溪谷駅伝競走大会  
第86回奥多摩溪谷駅伝競走大会

期日 12月1日(日)

参加チーム数

(単位:チーム)

部 別	コ ー ス	申 込 チーム 数	参 加 チーム 数
一 般		125	123
大 学	市役所前⇔JR青梅線奥多摩駅前折返し 44.8km	50	48
高 校		11	11
女 子	J R 青 梅 線 御 嶽 駅 前 ⇒ 市 役 所 前	53	51
支会・自治会	11.1km	20	20
中 学 生	市 役 所 前 ⇔ 青 梅 信 用 金 庫 本 店 前	8	7
小 学 生	6.8km(周回)	13	13
合 計		280	273

5 学校体育施設開放

(1) 学校施設開放運営委員会開催回数 2回

(2) 利用状況

登録団体 172団体

(単位：回、人)

区		分	利 用 回 数	人 員
小	学 校	体 育 館	2,309	42,863
		校 庭	1,428	57,364
中	学 校	体 育 館	1,525	21,240
		校 庭	320	6,347
体 育 館		計	3,834	64,103
校 庭		計	1,748	63,711
合		計	5,582	127,814

6 屋内温水プール開放事業

開催結果

(単位：回、人)

開 放 日	開 放 場 所	回 数	利 用 人 員		
			大 人	小 人	計
毎 週 日 曜 日	セントラルフィットネスクラブ西東京店	62	1,472	534	2,006
特 定 の 祝 日					

7 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業

西多摩地域の住民の間に広くスポーツ・レクリエーションを普及し、地域でのスポーツの活性化と住民の交流・親睦を図ることを目的に、青梅市・奥多摩町が幹事市町となり、第33回西多摩地域広域行政圏スポーツ大会を実施した。

大会期日 11月17日（日）

総合開会式 11月14日（木）午後6時30分  
（会場）青梅市 霞共益会館

競技種目 （屋内競技種目）

バレーボール、剣道、バドミントン、インディアカ、卓球

（屋外競技種目）

テニス、ゲートボール、ソフトテニス、ファストピッチソフトボール、スローピッチソフトボール、軟式野球、陸上競技（ロードレース）、サッカー、グラウンドゴルフ

参加人員

（単位：人）

市 町 村 名	人 員	市 町 村 名	人 員	市 町 村 名	人 員
青 梅 市	259	福 生 市	221	羽 村 市	202
あ き る 野 市	230	瑞 穂 町	192	日 の 出 町	89
檜 原 村	13	奥 多 摩 町	123	合 計	1,329

スポーツフェスタ

大会期日 11月16日（土）

内 容 ボッチャ等のニュースポーツ体験

参加人員 252人

8 総合体育館

青梅市総合体育館および青梅市スポーツ施設7施設について、平成28年4月から指定管理者制度を導入し、新たに令和6年4月から令和11年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

また、青梅市総合体育館については、平成31年4月から命名権（ネーミングライツ）制度を導入し、住友金属鉱山株式会社と協定を締結し、施設愛称を「住友金属鉱山アリーナ青梅」として運営しており、令和6年4月から新たに5年間の協定を締結した。

## (1) 利用状況

開館日数 345日

利用人員 141,770人

(単位：件、人、回)

施設名	利用区分	団体利用		個人利用			計	
	区分	利用 件数	人員	開放 回数	人員			人員
					大人	小人	計	
第1スポーツホール		457	32,585	254	23,934	7,215	31,149	63,734
第2スポーツホール		307	5,222	234	504	3,309	3,813	9,035
トレーニングルーム		—	—	344	54,345	70	54,415	54,415
会議室		1,549	14,586	—	—	—	—	14,586
合計		2,313	52,393	832	78,783	10,594	89,377	141,770

※ 登録制教室(11,842人)、当日制教室(15,077人)、幼児一時預かり(5人)は含まない

※ なお、青梅市総合体育館および青梅市スポーツ施設5施設について試行的に12月29日を利用可能とした。

## (2) 総合体育館使用プログラム

&lt;総合体育館週間プログラム&gt;

場所	曜日	月		火		水		木		金	土		日		
	午前	教室	団体貸切使用	教室		ビーチボール	卓球	ビーチ	バドミントン	卓球	団体貸切使用	バレーボール	バスケット	バドミントン	卓球
第1スポーツホール	午後														
	夜間			バスケット		バレー	バスケット			団体貸切使用					団体貸切使用
	夜間														
第2スポーツホール	午前									教室					
	午後									教室				剣道	
	夜間	柔道	団体貸切使用	空手	剣道	少林寺	柔道	空手	団体貸切使用	教室				教室	
トレーニングルーム	午前	9:00~21:30までフルオープンで利用可能													
	午後														
	夜間														

(3) 自主事業 開催回数 370回 延参加人員 15,077人 (単位：回、人)

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
ホップステップ 体 操	リズム体操や屋外ウォーキング、屋内でミニハードル等の道具を利用して色々なステップウォーキングをおこないます。	4.8～3.24 (毎月曜日)	40	773
いきいき体操	簡単なリズム体操で身体を温め、ボール等の道具を使用してレクレーションゲームをおこないます。	4.8～3.24 (毎月曜日)	40	1,307
はつらつ体操	初級者向けのリズム体操や筋力トレーニング、ストレッチ等をおこないます。	4.9～3.25 (毎火曜日)	48	3,304
シェイプアップ 体 操	アップテンポでジャンプを組み入れたリズム体操でシェイプアップを図ります。	4.9～3.25 (毎火曜日)	48	1,916
のびのび体操	ストレッチで身体をほぐし、足踏み程度のリズム体操と無理なく出来る筋力トレーニング（腹・背中・脚）を行ないます。	4.4～3.27 (毎木曜日)	50	2,887
男性のヘルシー 体 操	男性が参加しやすいようにリズム体操の導入から丁寧に行ないます。また、ストレッチで柔軟性を高めます。	4.4～3.27 (毎木曜日)	50	853
リフレッシュ 体 操	主運動のリズム体操は、徐々にピッチを上げながら繰り返すことで充実感がもてます。	4.5～3.28 (毎金曜日)	47	2,273
フレッシュアップ 体 操	リズム体操と筋力トレーニングを交互におこない、より全身の効果を高めます。	4.5～3.28 (毎金曜日)	47	1,764

登録制教室（スポーツ）

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
ママヨガ	深い呼吸で身体を整えるとともに、ママの肩こり・腰痛の改善、骨盤調整も期待できます。	4.8～3.24 (毎月曜日)	39	118
ひきしめ ピラティス	産後のママ向けの初心者ピラティスプログラム。お子様連れOKなので泣いても大丈夫！家事、育児で凝り固まった心と身体をリフレッシュします。	4.8～3.24 (毎月曜日)	39	147
太極拳	呼吸を意識したゆったり動作で足腰の筋力を鍛えるのに優れ、バランス感覚を養い、転倒防止につながります。また、変形性膝関節症の症状の改善なども期待できます。	4.8～3.24 (毎月曜日)	38	696
バドミントン	バドミントンを楽しみながら基礎を身に付けたい初級者。スキルアップしたい中級者のための教室です。	4.8～3.24 (毎月曜日)	39	405
Jr.フットサル (年中・年長クラス)	遊びを取り入れながらフットサルを通して、スポーツの楽しさを伝えます。	4.8～3.24 (毎月曜日)	32	24

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
Jr. フットサル (1～3年生クラス)	遊びを取り入れながらフットサルの基礎を身に付け、技術を学びます。	4.8～3.24 (毎月曜日)	35	386
運 動 知 育 (ベビークラス)	ベビーマッサージやダンス、知育あそびを取り入れながら、お子様の「初めてできた!」をサポートします。	4.9～3.25 (毎火曜日)	46	195
J A Z Z リ ズ ム	JAZZの音楽に合わせたダンスエクササイズ。初心者の方でも楽しめます。	4.9～9.24 (毎火曜日)	25	284
骨盤コンディショ ニ ン グ	骨盤の調整や身体の歪みを整えるエクササイズ。やさしい運動なのでどなたでも参加できます。	4.9～9.24 (毎火曜日)	25	145
パ ワ ー ヨ ガ	呼吸とポーズを流れるようにつなぎ、バランスよく全身を動かします。パワーヨガ 初めての方も大歓迎です。	4.9～3.25 (毎火曜日)	48	786
骨 盤 調 整 ヨ ガ	骨盤を中心にほぐし、体の歪みを整えながら1日の疲れた体と心を癒します。初心者の方も参加できます。	4.9～3.25 (毎火曜日)	48	845
ボディバランス ス ト レ ッ チ	体幹を意識して正しい姿勢を身につけ、バランスを整えるストレッチをおこないます。初めてのかたでも気軽に参加できる教室です。	4.10～9.25 (毎水曜日)	19	228
コンディショニング バ レ エ	椅子を使い、クラシック音楽に合わせてバレリーナ気分を味わいながらエクササイズを行います。初心者も大歓迎です。	4.10～9.25 (毎水曜日)	19	63
チ ア ダ ン ス	リズムに合わせて身体を動かす楽しさとチアダンスの基礎を身に付けます。	4.4～3.27 (毎木曜日)	49	702
リラックスヨガ	呼吸を意識し、無理なく丁寧に身体を動かしていきます。初心者やシニアの方も安心して参加できます。	4.5～3.28 (毎金曜日)	45	796
アクティブヨガ	呼吸とポーズを流れるようにつなぎ、全身をバランスよく動かします。柔軟性と筋力アップを目指します。	4.5～3.28 (毎金曜日)	45	591
ジャイロキネシス (リハビリ)	背骨の歪み、左右差、腰痛、首肩こりなど、リハビリがベースのジャイロキネシスで姿勢・機能改善を目指します。	4.5～3.28 (毎金曜日)	44	367
ジャイロキネシス (実践)	動くヨガといわれるジャイロキネシス。体幹から動いて、美しい姿勢、より良い身体づくりを目指します。	4.5～3.28 (毎金曜日)	44	215
Z U M B A G O L D	本来のZUMBAに動きの説明が入ること、初心者の方でも安心して参加できます。	4.12～3.28 (毎金曜日)	46	1,089

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
Z U M B A	ダンスとフィットネスを融合させた脂肪燃焼のプログラムです。明るいラテンの音楽に合わせて楽しくエクササイズします。	4.12～3.28 (毎金曜日)	46	1,181
幼 児 体 育	鉄棒やマット運動など、運動遊びを通して無理なく、楽しみながら指導します。	10.4～3.28 (毎金曜日)	23	85
児 童 体 育	カワイ体育教室の専属コーチが運動の楽しさや喜びを深め、心技体を身につけます。	7.5～3.28 (毎金曜日)	34	288
運 動 知 育 (5・6歳)	就学前に運動の基礎能力を伸ばし、友達とのコミュニケーション力、協調性を身につけます。	4.13～3.29 (毎土曜日)	47	294
運 動 知 育 (3・4歳)	発達にあわせた運動や知育あそび、集団あそびを取り入れ、思考力、判断力、表現力を育てます。	4.13～3.29 (毎土曜日)	47	310
KID'S HIPHOP	リズムに合わせて身体を動かす楽しさとヒップホップの基礎を身に付けます。	4.6～3.29 (毎土曜日)	44	366
H I P H O P	リズムに合わせて身体を動かす楽しさとヒップホップの基礎を身に付けます。	4.6～3.29 (毎土曜日)	44	325
Z E R Oエアロ	エアロビクスの基本的な動きと筋力トレーニングを組み合わせた、基礎体力向上、体脂肪燃焼を目的とした有酸素運動クラス	4.6～3.29 (毎土曜日)	45	251
お 気 軽 エ ア ロ	初めての方でも気軽に参加できる簡単なステップを組み合わせたエアロビクス運動。	1.7～3.18 (毎火曜日)	7	32
BODY COMBAT	格闘技系のパンチ・キック動きと簡単な筋トレを組み合わせた、ストレス発散、基礎体力向上、体脂肪燃焼を目的とした有酸素運動クラス	2.1～3.29 (毎土曜日)	7	26

#### 登録制教室（文化）

教室名	内 容	期 間	延回数	延参加人員
手 話（入門）	耳が聞こえない人と手話で話してみましよう。名前、あいさつ、数字など基礎を親子で楽しく学びます。	4.10～3.26 (毎土曜日)	35	85

#### その他 単発事業

教室名	内 容	期 間	会 場	延参加人員
普通救命講習会	心肺蘇生やAED、止血法など	7月	総合体育館	13
タイムトライアル	25mプールにおいてタイムをはかります。	7.8月	東原公園水泳場	4
小学生泳力検定	検定カードを配布し、泳ぎ方の確認をします。目指せ1級！	7.8月	東原公園水泳場	21

教室名	内容	期間	会場	延参加人員
ワンポイントレッスン	泳ぎ方など簡単なアドバイスをします。	7.8月	東原公園水泳場	12
ういてまで	洋服や靴を履いたまま、プールに入る体験教室	7月	東原・わかぐさ	1
じゃぶじゃぶキッズ	遊びを通じて楽しく水に慣れ体力づくりを行ないます。	7月	わかぐさ公園こどもプール	14
プール縁日	ヨーヨーすくいや浮き輪投げ等の様々なイベントを行います。	8月	東原・わかぐさ・沢井	593
1日ライフガード体験	小学生対象の夏休み研究の就労体験。	8月	東原・わかぐさ・沢井	1
カヌー体験チャレンジ	水辺の安全講習・カヌーの基礎確認・コース体験・ゲート練習	9月	東原公園水泳場	10
カヌー体験エンジョイ	水辺の安全講習・乗り方や泳ぎ方等の説明・プールでのカヌー体験	9月	東原公園水泳場	78
ノルディックウォーキング	スキーのストックのようなポールを持って、楽しくウォーキング	11月	石神前駅→吉川英治記念館→日向和田駅	7
住友金属鉱山ボッチャ大会	ネーミングライツの住友金属鉱山主催のボッチャ大会	11月	総合体育館	239
スポーツ栄養学	タンパク質の上手な摂り方と安全に効果的な運動の基礎を学びます。	12月	総合体育館	15
クリスマスイベント（1～2歳児）	クリスマスプレゼント付きの親子で遊べる親子体操教室	12月	総合体育館	23
クリスマスイベント（3歳児～未就学児）	クリスマスプレゼント付きの体操教室	12月	総合体育館	30
クリスマスイベント（小学生）	クリスマスプレゼント付きの体操教室	12月	総合体育館	19
筋膜リリース	専用のローラーを使い、硬くなった筋肉をほぐします。	2月	総合体育館	18
障がい者スポーツ健康体操教室	レクリエーション運動、ストレッチ体操、椅子に座ってのリズム体操等	3月	総合体育館	4
子ども英会話無料体験 年中～小1	ネイティブ講師とのレッスンで本物の英語に触れつつ、理解できるように日本人講師がサポート。	3月	総合体育館	9
子ども英会話無料体験 小2～小3	ネイティブ講師とのレッスンで本物の英語に触れつつ、理解できるように日本人講師がサポート。	3月	総合体育館	2
住友金属鉱山アリーナ 青梅まつり	指定管理者主催によるイベント	3月	総合体育館	1,500

9 永山公園総合運動場

永山公園総合運動場については、命名権（ネーミングライツ）制度を導入し、令和6年6月から5年間の協定を多摩ケーブルネットワーク株式会社と締結、施設愛称を「TCNスポーツパーク永山」（永山体育館を除く）として運営している。

利用状況

利用回数 6,930回 利用人員 48,940人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
陸上競技場	昼間	477	1,838	26.0	40	1,120	3.6	437	718	60.9	4,912	1周300m・ソフト2面
	夜間	118	503	23.5	111	329	33.7	7	174	4.0	2,482	
野球場	昼間	275	914	30.1	16	557	2.9	259	357	72.5	4,586	1面
	夜間	10	478	2.1	6	309	1.9	4	169	2.4	109	
庭球場	昼間	1,520	3,500	43.4	560	2,273	24.6	960	1,227	78.2	7,242	3面
	夜間	819	1,692	48.4	602	1,132	53.2	217	560	38.8	3,146	
弓道場	1,447	2,152	67.2	1,027	1,458	70.4	420	694	60.5	9,783	6人立	
体育館1階	915	2,148	42.6	510	1,458	35.0	405	690	58.7	9,325	畳敷	
体育館2階	1,349	2,147	62.8	934	1,457	64.1	415	690	60.1	7,355	床	

※ 陸上競技場・野球場使用の各種イベントおよび参加者数

8月3日 第76回青梅市納涼花火大会 17,082人  
1月12日 青梅市消防団出初式 620人

10 市民球技場

利用状況

利用回数 5,382回 利用人員 68,958人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	887	2,454	36.1	128	1,567	8.2	759	887	85.6	20,929	2面
少年野球場	392	1,212	32.3	20	771	2.6	372	441	84.4	9,135	1面
庭球場	3,759	6,658	56.5	1,839	4,442	41.4	1,920	2,216	86.6	31,015	5面
蹴球場	344	1,217	28.3	89	792	11.2	255	425	60.0	7,879	1面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

11 わかぐさ公園野球場

利用状況

利用回数 524回 利用人員 6,097人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
少年野球場	昼間	427	1,197	35.7	279	811	34.4	148	386	38.3	5,200	1面
	夜間	97	609	15.9	81	428	18.9	16	181	8.8	897	

12 ちがむら球技場

利用状況

利用回数 430回 利用人員 4,459人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
野球場	昼間	213	936	22.8	14	656	2.1	199	280	71.1	3,169	1面
	夜間	53	471	11.3	43	326	13.2	10	145	6.9	658	
庭球場	164	1,794	9.1	4	1,319	0.3	160	475	33.7	632	2面	

13 東原公園球技場

利用状況

利用回数 1,050回 利用人員 22,310人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
球技場	昼間	563	1,824	30.9	29	1,134	2.6	534	690	77.4	9,597	2面
	夜間	487	988	49.3	387	644	60.1	100	344	29.1	12,713	

※ 7月16日から9月8日までの間は、水泳場利用者駐車場としているため使用不可

14 友田レクリエーション広場

利用状況

利用回数 625回 利用人員 2,805人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
ソフトボール場	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1面
庭球場	625	2,622	23.8	109	1,708	6.4	516	914	56.5	2,805	3面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

令和元年10月12日の台風第19号被害により、ソフトボール場が使用不能

15 青梅スタジアム

利用状況

利用回数 2,388回 利用人員 19,561人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	480	1,258	38.2	187	808	23.1	293	450	65.1	7,314	1面
庭球場	1,908	6,885	27.7	486	4,590	10.6	1,422	2,295	62.0	12,247	5面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

16 一般体育施設

旧長淵水泳場を令和7年度に青梅エクストリームスポーツパークとして開場するために整備した。

(1) 主な修繕 (単位：千円)

修繕名称	修繕内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅エクストリームスポーツパーク施設修繕	旧長淵水泳場のプール槽、プールサイドコンクリート打設等	12,650	(有)おつど塗装	10.11 ~2.18

(2) 主な備品購入 (単位：千円)

購入名称	備品内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅エクストリームスポーツパークセクション購入	ミニランプ、バンク to バンク複合、バンク等セクション購入	30,800	(株)フクシ・エンタープライズ 青梅営業所	9.26 ~3.21

17 東原公園水泳場

青梅市営水泳場については、平成26年4月から指定管理者制度を導入しており、新たに令和6年4月から令和11年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

(1) 東原公園水泳場利用状況 (単位：日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.20~8.31 43日間	40	19,083	31,914	50,997

(2) 主な修繕 (単位：千円)

修繕名称	修繕内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅市東原公園水泳場ろ過装置修繕	流水プール、スライダープールのろ過装置修繕	9,642	城山産業(株)	6.14 ~9.30
青梅市東原公園幼児用プールろ過装置他修繕	幼児用プール、2.5mプールのろ過装置他修繕	7,333	城山産業(株)	2.4 ~3.31

18 わかぐさ公園こどもプール

わかぐさ公園こどもプール利用状況 (単位：日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.20~8.31 43日間	40	2,066	2,636	4,702

## 19 沢井市民センタープール

沢井市民センタープール利用状況

(単位：日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.20～8.31 43日間	40	981	1,080	2,061

## 20 運動広場

(1) 地区別設置状況

(単位：か所)

地区	運動広場数	地区	運動広場数
青梅	6	成木	4
長淵	11	東青梅	4
大門	13	新町	2
梅郷	8	河辺	1
沢井	6	今井	6
小曾木	8	合計	69

(2) 主な委託業務

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
運動広場管理業務委託	施設の管理、清掃、除草等	5,518千円	地元自治会等	4.1～3.31

(3) 土地借上料等

賃貸借契約件数	賃借料	使用賃貸借契約件数
36件	39,552千円	14件

## 21 一般体育施設整備経費

(1) 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
わかぐさ公園野球場ネット新設工事詳細設計委託(その2)	わかぐさ公園野球場バックネットおよびライト側ネット新設工事詳細設計	1,887	パシコン技術管理(株)	6.11～11.29

(2) 工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
青梅スタジアムテニスコート水飲み場給水管改修工事	青梅スタジアムテニスコートにある水飲み場までの給水管改修	1,296	(有) 新生設備	1.22～3.28

(3) 債務負担にもとづく工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約額	5年度支払額	6年度支払額	受注者	契約工期
青梅スタジアム駐車場整備工事	青梅スタジアム旧管理棟跡地を駐車場にする整備工事	33,627	13,400	20,227	井戸鉄建(株)	3.5～7.31

## 22 総合体育館整備経費

## 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅市総合体育館 照明設備LED 改修および受変電設備 改修設計委託	青梅市総合体育館 LED照明改修 および受変電設備改 修のための設計	14,300	(株)武藤一級 建築士設計 事務所	12.3 ～ 3.28
青梅市総合体育館照明 設備LED改修および 受変電設備改修に伴う アスベスト含有調査委託	青梅市総合体育館 のアスベスト含有が 疑われる建材のアスベ スト含有分析調査	342	(株)静環検査 センター 東京支社	1.31 ～ 3.14

23 スポーツ施設概要

(1) 施設概要

施設名	種別	設立年月	構造規模	使用可能種目	開場時間	休場日
①永山公園総合運動場 所在地 体育館・管理事務所 青梅市住江町 25 TEL 22-3464 弓道場 青梅市本町 225 TEL 23-7848 その他の施設 青梅市本町 217	陸上競技場	S39年11月	構造シンダー トラック 300m 直線走路 132.8m コース幅 1.25m 敷地面積 15,000㎡ 夜間照明有	サッカー 1面 ソフトボール 2面	午前 9時から 午後 9時 30分まで	年末年始
	野球場	〃	構造クレー 軟式用 1面使用可能 敷地面積 10,000㎡ 夜間照明有			
	庭球場	S39年 3月	構造 全天候型 3面 (ハード 2面、砂入人工芝 1面) 敷地面積 2,160㎡ 夜間照明有			
	体育館	S43年 6月	鉄筋 2階建 敷地面積 1,383㎡ 床面積 522.58㎡ 柔道場 (146.25㎡) 剣道場 (243.75㎡) 男女更衣室、便所、シャワー室	卓球・バドミントン他		
	弓道場	S48年 3月	木造平屋建 敷地面積 148㎡ 6人立 射場 95㎡ 的場 37㎡ 更衣室 31.60㎡			
	永山公園体育 施設管理事務所	S46年 9月	鉄骨 2階建 床面積 134.10㎡ 会議室 2(57.32㎡) 事務室 1 (25.830㎡) 管理室 1 (35.235㎡)			
②市民球技場 所在地 青梅市河辺町 1-872-1先 TEL 22-2714	野球場	S46年 6月	構造クレー 2面 軟式用 敷地面積 16,584㎡		午前 9時から 午後 5時まで 5月15日～8月15日 までの間は 午前 9時から 午後 7時まで	年末年始
	少年野球場	〃	構造クレー 1面 軟式用 敷地面積 3,685㎡	ソフトボール		
	庭球場	〃	構造砂入り人工芝 5面 敷地面積 3,185㎡			
	サッカー場	〃	構造クレー 1面 敷地面積 6,500㎡			
	管理棟	〃	鉄骨 2階建 床面積 208.174㎡ 事務室 1 更衣室 2(シャワー室) 器具庫 1 倉庫 1			
③わかぐさ公園野球場 所在地 青梅市河辺町 8-14-3	野球場	S47年10月	構造クレー 1面 敷地面積 7,134㎡ 夜間照明有 スタンドベンチ 3基	少年野球	午前 9時から 午後 9時 30分まで	年末年始
④ちかむら球技場 所在地 青梅市小曾木 3-2166 TEL 74-4370	野球場	S50年10月	構造クレー 1面 敷地面積 8,167㎡ 夜間照明有 ダッグアウト 2		午前 9時から 午後 9時 30分まで (庭球場は午前 9時 から午後 5時まで)	年末年始
	庭球場	〃	構造クレー 2面 敷地面積 1,417㎡			
	管理棟	H 3年 9月	床面積 46.18㎡ 事務室 1 更衣室 2(シャワー室) 倉庫			

⑤東京公園水泳場 所在地 青梅市今寺 5-11 TEL 31-7488	水 泳 場	S53年 7月	敷地面積 15,966.1㎡ 流水プール 鋼板造 周囲 176.8m 幅 5m~7m 深さ 1.1m スライダープール ステンレス造幅 11m×4m、7m×3m 25mプール P. C造 7コース 幅 15m×25m 深さ 1.00m~1.20m 幼児プール 鋼板造 幅 23m×17m 深さ 0.10m~0.50m		午前 10時から 午後 6時まで	
	ス ラ イ ダ ー	"	直線スライダー R. C造 (滑り面 ステンレス製) 3レーン 長さ 20m 高さ 6m 曲線スライダー R. C造 (滑り面 FRP製) 1レーン 長さ 63.5m 高さ 6.96m			
	管 理 棟	"	鉄筋コンクリート平屋造 (一部 2階) 面積 787.63㎡ 管理室・ロッカー室・更衣室 (男女) 機械室・監視員室・倉庫・放送室・救護室			
⑥東京公園球技場 所在地 青梅市今寺 5-11	球 技 場	S56年 4月	9,500㎡ 夜間照明有	ソフトボールサッカー等 (軟式・硬式野球は除く)	午前 9時から 午後 9時 30分まで	年末年始

施設名	開館年月	構造規模	種別	面積	使用可能種目	開館時間	休館日
⑦総合体育館 所在地 青梅市河辺町 4-16-1 TEL 24-7721	S55年10月	鉄筋コンクリート造 1階 (一部中 2階) 建 (延床面積) 6,842.06㎡ (敷地面積) 12,405.56㎡	第1 スポーツホール	2,175.00㎡ (60m×36m)	バレーボール 4面 バドミントン 12面 バスケットボール 2面 テニス 3面	午前 9時から 午後 10時まで	毎月第 1水曜日 年末年始
			第2 スポーツホール	480.00㎡	柔道 196畳 空手 1面 剣道 1面 フォークダンス 1面		
			第3 スポーツホール	227.00㎡	トレーニングルーム 1面		

			トレーニングルーム	268.00㎡	ウエイトトレーニングマシン 19台 エアロバイク 12台 その他		
			その他	3,692.06㎡	会議室(5)・喫茶室・応接室 事務室・観客席(362)・エン トランスホール・その他		

施設名	種別	設立年月	構造規模	使用可能種目	開場時間	休場日
⑧わかぐさ公園子どもプール 所在地 青梅市河辺町 8-14-3 TEL 32-5353	水 泳 場	H 3年 7月	敷地面積 4,365㎡ 流水プール ステンレス造 周囲 100m 幅 5m 深さ 0.6m 幼児用プール ステンレス造 直径 6m 深さ 0.1~0.3m		午前 10時から 午後 5時まで	
	管 理 棟	〃	鉄筋コンクリート造平屋建 (一部 2階) 面積 584.94㎡ 事務室・待合室・更衣室 (男女) 機械室・監視員室・医務室・放送室・倉庫			
⑨友田レクリエーション広場 所在地 青梅市友田町 5-340 TEL 21-4056	庭 球 場	H 4年 8月	構造クレー 3面 1,924㎡		午前 9時から 午後 5時まで 5月15~8月15日 までの間は 午前 9時から 午後 7時まで	年末年始
	ソフトボール場	〃	構造クレー 1面 7,697.50㎡	現在使用不可		
	ゲートボール場	〃	構造クレー 1面 594㎡			

施設名	種別	設立年月	構造規模	使用可能種目	開場時間	休場日
⑩青梅スタジアム 所在地 青梅市今井 5-2348-1 TEL 31-9131	野 球 場	H 7年10月	構造クレー 1面 敷地面積 12,950㎡	硬球野球 軟式野球	午前 9時から 午後 5時まで 5月15~8月15日 までの間は 午前 9時から 午後 7時まで	年末年始
	庭 球 場	〃	構造 砂入り人工芝 5面 面積 3,195㎡			

施設名	種別	設立年月	構造規模	使用可能種目	開場時間	休場日
①①沢井市民センタープール	水 泳 場	H8年 7月	鉄筋コンクリート造3階建て 面積：2階床面積 543.62㎡ 3階床面積 66.02㎡ 2階：更衣室（男女）、トイレ（男女） 3階：25mプール		午前10時から 午後5時まで	
	管 理 棟	H16年 3月	軽量鉄骨造 2階建 面積 141.86㎡ 管理室・更衣室（男女）・トイレ（男女・身障）・倉庫			

## (2) 運動広場

(7. 3. 31現在)

運 動 広 場 名	所 在 地	面 積
西 分 町 1 丁 目	西分町1-111-1	190.54 m <sup>2</sup>
住 江 町	住江町42-2	837.64 m <sup>2</sup>
天 ヶ 瀬	天ヶ瀬町1111-1	6,097.78 m <sup>2</sup>
裏 宿	裏宿町893	584.22 m <sup>2</sup>
勝 沼 1 丁 目 中	勝沼1-45-1	233.55 m <sup>2</sup>
勝 沼 2 丁 目	勝沼2-160-1	1,517.59 m <sup>2</sup>
駒 木 町 1 丁 目	駒木町1-9-1	1,821.00 m <sup>2</sup>
長 淵 2 丁 目	長淵2-519	1,081.31 m <sup>2</sup>
長 淵 3 丁 目	長淵3-285-3	1,960.00 m <sup>2</sup>
長 淵 8 丁 目	長淵8-127-1	1,792.00 m <sup>2</sup>
千 ヶ 瀬 町 2 丁 目	千ヶ瀬町2-122-15	388.91 m <sup>2</sup>
千 ヶ 瀬 町 3 丁 目	千ヶ瀬町3-551-1	1,189.92 m <sup>2</sup>
千 ヶ 瀬 町 4 丁 目	千ヶ瀬町4-375-1	1,559.94 m <sup>2</sup>
友 田 自 治 会 館	友田町4-106	500.00 m <sup>2</sup>
上 長 淵 小 山	長淵8-158-1	790.00 m <sup>2</sup>
友 田 町 中 央	友田町2-176-2	6,627.97 m <sup>2</sup>
大 荷 田	長淵9-1018-1	7,563.48 m <sup>2</sup>
大 門 第 2	大門1-367-1	2,091.55 m <sup>2</sup>
大 門 3 丁 目	大門3-14	4,226.14 m <sup>2</sup>
大 門 中 原	大門3-21-2	1,254.00 m <sup>2</sup>
大 門 第 1	塩船1	2,337.00 m <sup>2</sup>
塩 船	塩船210	1,200.00 m <sup>2</sup>
野 上 町 1 丁 目	野上町1-35-3	4,991.00 m <sup>2</sup>
野 上 町 2 丁 目	野上町2-222	6,539.27 m <sup>2</sup>
吹 上	吹上214-3	3,841.00 m <sup>2</sup>
吹 上 天 平	吹上44-1	1,856.00 m <sup>2</sup>
今 寺 1 丁 目	今寺1-542-5	2,012.00 m <sup>2</sup>
今 寺 4 丁 目	今寺4-10	8,754.03 m <sup>2</sup>
谷 野	木野下2-235-1	766.90 m <sup>2</sup>
木 野 下 1 丁 目	木野下1-11	1,476.00 m <sup>2</sup>
畑 中 総 合	畑中2-252-1	1,658.00 m <sup>2</sup>
柚 木 町	柚木町2-313-1	1,655.72 m <sup>2</sup>
柚 木 町 1 丁 目	柚木町1-240-12	661.00 m <sup>2</sup>
柚 木 町 3 丁 目	柚木町3-521-4	1,115.00 m <sup>2</sup>
和 田 町	和田町2-422-1	1,693.71 m <sup>2</sup>
梅 郷 1・2 丁 目	梅郷1-203-3	1,701.56 m <sup>2</sup>
梅 郷 5 丁 目	梅郷5-1081-1	926.10 m <sup>2</sup>
梅 郷 6 丁 目	梅郷6-1248-1	1,441.00 m <sup>2</sup>
二 俣 尾 2 丁 目	二俣尾2-387-1	1,306.00 m <sup>2</sup>
二 俣 尾 5 丁 目 南	二俣尾5-1262-1	1,070.00 m <sup>2</sup>
二 俣 尾 5 丁 目 第 2	二俣尾5-164	1,345.87 m <sup>2</sup>
御 岳	御岳1-115	7,337.17 m <sup>2</sup>
沢 井 市 民 セ ン タ ー	沢井2-727-1	4,987.00 m <sup>2</sup>
御 岳 本 町	御岳本町224-3	2,491.64 m <sup>2</sup>
富 岡 3 丁 目	富岡3-1168	1,862.49 m <sup>2</sup>
黒 沢 1 丁 目	黒沢1-17-1	1,812.00 m <sup>2</sup>
黒 沢 3 丁 目 第 2	黒沢3-1820-1	1,808.00 m <sup>2</sup>
小 曾 木 市 民 セ ン タ ー	小曾木3-1656-1	4,023.17 m <sup>2</sup>
小 曾 木 2 丁 目	小曾木2-633	4,297.33 m <sup>2</sup>
小 曾 木 5 丁 目	小曾木5-2977	2,496.67 m <sup>2</sup>
黒 沢 中 央	黒沢2-991-1	1,260.00 m <sup>2</sup>

黒 沢 1 丁 目 第 2	黒沢1-483-1	1,385.52 m <sup>2</sup>
成 木 2 丁 目	成木2-161	4,846.94 m <sup>2</sup>
成 木 6 丁 目	成木6-287	1,088.97 m <sup>2</sup>
成 木 7 丁 目	成木7-828-6	1,810.40 m <sup>2</sup>
成 木 8 丁 目	成木8-422-2	594.00 m <sup>2</sup>
城	前 東青梅6-11-5	3,042.00 m <sup>2</sup>
早	道 東青梅5-17-5	3,260.25 m <sup>2</sup>
分 教 場 跡	師岡町1-1301-1	1,139.69 m <sup>2</sup>
根 ヶ 布 1 丁 目	根ヶ布1-401	879.82 m <sup>2</sup>
新 町 第 1	新町1-32-17	2,066.07 m <sup>2</sup>
新 町 第 5	新町5-17-6	1,600.50 m <sup>2</sup>
河 辺 町 6 丁 目	河辺町6-17-12	1,018.00 m <sup>2</sup>
藤 橋 2 丁 目	藤橋2-562-2	6,243.20 m <sup>2</sup>
今 井 柳 田	今井1-628-1	1,330.34 m <sup>2</sup>
今 井 2 丁 目	今井2-784-1	1,675.00 m <sup>2</sup>
今 井 七 日 市 場	今井2-1093-1	960.09 m <sup>2</sup>
今 井 総 合	今井2-1083-1	3,084.99 m <sup>2</sup>
今 井 3 丁 目	今井3-9-10	1,547.66 m <sup>2</sup>
合 計	69 か 所	160,603.61 m <sup>2</sup>



## 第 9 章 社会教育関係委員名簿



## 1 教育委員

職名	氏名	任命年月日	任期年月日	備考
教育長	橋本雅幸	令和6年10月13日	令和9年10月12日	第2期
職務代理者	稲葉恭子	令和2年10月1日	令和6年9月30日	退任
〃	百合陽子	令和5年10月1日	令和9年9月30日	第2期
委員	杉本洋	令和3年12月21日	令和7年12月20日	第1期
〃	徳長邦彦	令和4年11月2日	令和8年11月1日	第1期
〃	原島敦子	令和6年10月1日	令和10年9月30日	就任

## 2 社会教育委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
富田聖和	学校教育	5.13退任	○吉野康一	社会教育	
塚田直樹		5.14就任	鈴木齊太郎		
神山敬章			鶴岡則子	家庭教育	
市川幸次	社会教育		白井順子	学識経験者	
栗原郁夫		5.13退任	◎宮野良一		
築地明		5.14就任	園田陽子		

任期：令和4年5月14日～令和6年5月13日 ◎は議長、○は副議長  
令和6年5月14日～令和8年5月13日

## 3 青少年委員

氏名	選出学校区	備考	氏名	選出学校区	備考
大野裕昭	第一小		岡部真紀	河辺小	
寄口裕司	第二小		○阿多洋和	新町小	
武藤一由	第三小		唐津直樹	霞台小	
◎豊田奨	第四小		石川富士男	友田小	
梅本亘	第五小		○中山誠一	今井小	
柳澤裕之	第六小		古賀勝	若草小	
小野寺洋智	第七小		山口佳子	藤橋小	
浅井健	成木小		樋口篤史	吹上小	

任期：令和5年5月1日～令和7年4月30日 ◎は会長、○は副会長

#### 4 生涯学習推進市民会議委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
坂田真吾	学識経験者		上田 實	団体代表者	5.10退任
柿崎洋一			加藤友理		5.11就任
上村礼子			横井由佳		6.22退任
秋山拓実		9.30退任	神山洋子		6.23就任
神山敬章		10.1就任	○ 沖山恵子		
栗原郁夫		5.13退任	須崎八州治		
築地 明		5.14就任	東 直也		
平 廣子	団体代表者		相澤麻由美		
小椋勝宏			林 義巳	9.30退任	
◎ 増子ますみ			佐藤讓司	10.1就任	

任期：令和4年10月1日～令和6年9月30日 ◎は議長、○は副議長  
令和6年10月1日～令和8年9月30日

#### 5 文化財保護審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
○ 山本 勉		西村 慎太郎	
◎ 馬場 憲一		三戸 久美子	
沖川 伸夫		守田 正志	
保坂 一房		須崎 直洋	
久保田 正寿		高久 舞	

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日 ◎は会長、○は副会長

#### 6 文化財保護指導員連絡協議会

氏名	備考	氏名	備考
○ 神森 正		荒井悦子	
小島 みどり		塚田直樹	
東山啓子		黒田 耕	
◎ 御手洗 望		沖 祐昭	
梅田 定宏		儘田 菜つ美	

任期：令和6年1月1日～令和7年12月31日

◎は連絡協議会会長、○は連絡協議会副会長

## 7 美術館運営委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
吉原 剛	学校教育 関係	4.16退任	◎橋本 善八	知識経験者	10.6退任
濱岡 明男		4.17就任	◎志賀 秀孝		10.7就任
白井 順子	社会教育 関係		○佐川 美智子		
牧野 光代			塩野 麻理		10.6退任
持田 晃子			鴨木 年泰		10.7就任

任期：令和4年10月7日～令和6年10月6日 ◎は委員長、○は副委員長  
令和6年10月7日～令和8年10月6日

## 8 図書館運営協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
鎌田 博志	学校教育 関係者	5.1退任	伊藤 嘉敏	社会教育 関係者	9.30退任
実森 浩明		5.2就任	築地 節子	知識経験者	5.1退任
○平岡 直実			武藤 裕代		5.2就任
園田 陽子	社会教育 関係者		柿本年 宏		12.31退任
榎戸 貴敏		7.3退任	中島 健士郎		3.27就任
島田 昌明		7.4就任	◎沖川 伸夫		

任期：令和5年10月1日～令和7年9月30日 ◎は会長、○は副会長

## 9 学校施設開放運営委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎神尾 健彦	小学校校長		立川 幸佑	小学校体育教諭	
○神野 孝彦	中学校校長		早川 博	文化関係団体	
相馬 史朗	小学校副校長		島田 規啓	体育関係団体	
高野 進	中学校副校長		森山 優一郎		
佐藤 有咲	小学校音楽教諭		伊藤 栄治	P T A 役員	

任期：令和6年4月1日～令和7年3月31日 ◎は委員長、○は副委員長

### 10 青梅市文化交流センター運営協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 橋本 研	利用団体の代表		京 正 等	自治会の代表	
本 田 正 実			辻 田 敏 行		
斉 藤 裕 子			○ 森 本 真也子	生涯学習コー ディネーター	
中 林 彰 子			鬼 塚 昌 和	公募の市民	
増 子 ますみ	生涯学習推進 市民会議の代表		/		

任期：令和5年4月1日～令和7年3月31日 ◎は委員長、○は副委員長

### 11 青梅市スポーツ振興審議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
○ 杉山 裕之	社会体育関係		◎ 山本 浩	知識経験者	
神尾 和弘			森田 昭子		R6.5.13退任
渡辺 清美			市川 幸次		
武藤 比奈子		R6.5.13退任	小花 紀彦		
木村 哲		R6.5.14就任	早瀬 健介		R6.5.14就任
神野 孝彦	学校体育関係				

任期：令和4年5月14日～令和6年5月13日 ◎は会長、○は副会長  
令和6年5月14日～令和8年5月13日

### 12 青梅市スポーツ推進委員

氏名	担当地区	氏名	担当地区
荒井 早苗	第1支会	浅見 幸男	第6支会
藤野 昌男		黒木 伸二	
藤田 史彦		野口 真吾	第7支会
◎ 渡辺 清美	第2支会	大野 博之	第8支会
谷村 光智		○ 野村 欣史	
野崎 一明		○ 三角 和則	
相原 敏治	第3支会	森 真紀	第9支会
寺島 永子		中西 裕樹	
原島 弘	第4支会	清水 唯人	第10支会
西内 英雄		奥山 忠夫	
金丸 典子	第5支会	相川 芳輝	第11支会
田端 和広		石上 憲志郎	
		飯田 裕司	

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日 ◎は会長、○は副会長

## 青梅市の社会教育 令和6年度版

発行 青梅市教育委員会

編集 青梅市教育委員会 生涯学習部 社会教育課

〒198-8701

青梅市東青梅1丁目11番地の1

TEL 0428-22-1111 (代表)

青  
梅  
市  
の  
社  
会  
教  
育

令  
和  
6  
年  
度  
版

青  
梅  
市  
教  
育  
委  
員  
会